30th ANNIVERSARY
Thank you for your cooperation!
Since 1987

AWARDS

OIOS 2015 GRAND CHAMPION
*Phal.*Ming-Hsing Eagle 'No.89'



OKINAWA INTERNATIONAL ORCHID SHOW 2016
沖縄国際洋蘭博覧会

VOl.30 2016

沖縄国際洋蘭博覧会実行委員会組織（委員名簿）

平成27年7月30日時点

役　職	所　属	氏　名
実行委員長	一般財団法人沖縄美ら島財団　理事長	花城　良廣
副委員長	沖縄県副知事（文化観光スポーツ部担当副知事）	安慶田　光男
副委員長	内閣府沖縄総合事務局 次長（開発建設）	尾澤　卓思
副委員長	日本洋蘭農業協同組合 組合長（沖縄国際洋蘭博覧会審査委員長）	合田　一之
副委員長	内閣府沖縄総合事務局 開発建設部長	小平田　浩司
副委員長	内閣府沖縄総合事務局 農林水産部長	幸田　淳
委員	内閣府沖縄総合事務局 国営沖縄記念公園事務所長	片山　壮二
委員	沖縄県農林水産部　農業振興統括監	島尻　勝広
委員	沖縄県文化観光スポーツ部　観光政策統括監	嵩原　安伸
委員	沖縄県土木建築部　建築都市統括監	宮城　理

役　職	所　属	氏　名
委員	一般財団法人沖縄観光コンベンションビューロー　会長	平良　朝敬
委員	沖縄県蘭協会 会長	花城　可保
委員	沖縄県農業協同組合 常務理事	大城　芳光
委員	沖縄県花卉園芸農業協同組合 代表理事組合長	宮城　重志
委員	一般社団法人沖縄県造園建設業協会 会長	下地　浩之
委員	沖縄県華道連盟　会長	平良　覺泡
委員	公益社団法人日本フラワーデザイナー協会 沖縄県支部長	比嘉　満子
委員	一般社団法人JFTD 沖縄県支部長	山里　久裕
委員	沖縄タイムス社　文化事業局長	上原　徹
委員	一般財団法人沖縄美ら島財団　国営公園管理部長	西銘　宣孝

実施要領

◇一般公開：平成28年1月30日（土）～2月7日（日）までの9日間

◇審 査 会：平成28年1月29日（金）　AM9：00～PM5：00

◇会　　場：海洋博公園　熱帯ドリームセンター、夕陽の広場展望レストハウス、熱帯・亜熱帯都市緑化植物園

◇審査規定：

①認定審査部門／出展された全てのランを対象とし、別に定める評価基準により審査員の持ち点の平均点で次の各賞が認定される。

○F. C. C.（90点以上）
○A. M.（80～89点）
○H. C. C.（75～79点）

②コンクール審査部門／投票等で選出され、次の賞が選定される。

●最優秀賞：出展された全てのランを対象とし、本博覧会を代表するにふさわしいランを選考する。選考は全審査員の投票によって決定する。

●優 秀 賞：鉢物審査の部、切花審査の部、ディスプレイ審査の部、フラワーデザイン審査の部、国外出展審査の部のそれぞれを目的として出展されたランまたは作品を対象とし、各審査の部で最も優れたものを選考する。各賞は、審査員の投票によって決定する。

●優 良 賞：優秀賞の参考基準に準ずる。

●奨 励 賞：優秀賞の参考基準に準ずる。

◇表彰規定：

①認定審査部門

○F. C. C.賞 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 若干点
○A．M．賞 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 若干点
○H. C. C. 賞 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 若干点

②コンクール審査部門

●最優秀賞：

沖縄国際洋蘭博覧会大賞　内閣総理大臣賞 ・・・・・・・1点 100 万円

●優 秀 賞：

・鉢物審査の部　沖縄及び北方対策担当大臣賞 ・ 1 点 15 万円
・切花審査の部　農林水産大臣賞 ・・・・・・・・1 点 15 万円
・ディスプレイ審査の部　国土交通大臣賞 ・・・・・・・・1 点 15 万円
・フラワーデザイン審査の部　文部科学大臣賞 ・・・・・・・・1 点 15 万円
・国外出展審査の部　外務大臣賞 ・・・・・・・・・・1 点 15 万円

●優 良 賞：

・鉢物審査の部　沖縄総合事務局長賞 ・・・・・1 点 10 万円
・切花審査の部　沖縄県知事賞 ・・・・・・・・・1 点 10 万円
・ディスプレイ審査の部　沖縄県知事賞 ・・・・・・・・・1 点 10 万円
・フラワーデザイン審査の部
（公社）日本フラワーデザイナー協会理事長賞 ・・・・・・1 点　5 万円
（一社）JFTD　会長賞 ・・・・・・・・・・・・1 点　5 万円
・国外出展審査の部　沖縄総合事務局長賞 ・・・・・1 点 10 万円

●奨 励 賞：

・計 30点　（一財）沖縄美ら島財団理事長賞（副賞、スポンサー賞）

●ブルーリボン 最大23点　●レッドリボン 最大23点　●ホワイトリボン 最大23点

実施団体

主　　催：沖縄国際洋蘭博覧会実行委員会

構成団体：内閣府沖縄総合事務局、沖縄県、一般財団法人沖縄美ら島財団、
一般財団法人沖縄観光コンベンションビューロー、沖縄県蘭協会、
沖縄県農業協同組合、沖縄県花卉園芸農業協同組合、
一般社団法人沖縄県造園建設業協会、日本洋蘭農業協同組合、
公益社団法人日本フラワーデザイナー協会、
一般社団法人JFTD、沖縄県華道連盟、
株式会社沖縄タイムス社

後　　援：内閣府、外務省、農林水産省、国土交通省、文化庁、
沖縄県、沖縄県教育委員会、本部町、
一般財団法人日本花普及センター、
一般社団法人ランドスケープコンサルタンツ協会、
一般社団法人日本造園建設業協会、沖縄県緑化種苗共同組合、
公益社団法人日本家庭園芸普及協会、
公益社団法人日本植物園協会、全日本蘭協会、日本・蘭協会、
蘭友会、ＮＨＫ沖縄放送局、沖縄テレビ放送株式会社、
沖縄パシフィックプレス社、株式会社エフエム沖縄、
株式会社ラジオ沖縄、株式会社朝日新聞社西部本社、
株式会社読売新聞社西部本社、株式会社日本経済新聞社西部支社、
株式会社琉球新報社、有限会社沖縄観光速報社、
琉球朝日放送株式会社、琉球放送株式会社、
一般社団法人沖縄県ハイヤー・タクシー協会、
一般社団法人沖縄県バス協会、沖縄県個人タクシー事業協同組合、
那覇個人タクシー事業協同組合、那覇空港ビルディング株式会社、
沖縄県ホテル旅館生活衛生同業組合、沖縄県市長会、
沖縄県商工会議所連合会、沖縄県町村会、
一般社団法人沖縄県経営者協会、
一般社団法人全国旅行業協会沖縄支部、
一般社団法人日本旅行業協会沖縄支部

特別協賛：株式会社沖縄タイムス社

出展者数・出展ラン及び展示総数

		国外（9ヶ国1地域）	県外（23都道府県）	県内（17市町村）	合計	公園展示蘭合計	展示総数	
鉢物審査の部	出展者数（人）	9	171	104	284			
	出展数（株）	62	434	384	880			
切花審査の部	出展者数（人）	8	2	13	23			
	出展数（本）	800	30	180	1,010			
ディスプレイ審査の部	出展団体数	15	0	9	24			
	鉢物（株）	1,455	0	1,287	2,742			
	切花（本）	1,316	0	68	1,384			
フラワーデザイン審査の部 総合デザイン	出展者数（人）	0	0	13	13			
	出展数／切花（本）	0	0	580	580			
フラワーデザイン審査の部 アレンジメント	出展者数（人）	0	0	30	30			
	出展数／切花（本）	0	0	734	734			
フラワーデザイン審査の部 ニューブーケ	出展者数（人）	0	3	28	31			
	出展数／切花（本）	0	50	668	718			
総合計	出展者数（人）	32	176	197	405			
	鉢物（株）	1,517	434	1,671	3,622	8,800	12,422	
	切花（本）	2,116	80	2,230	4,426	15,000	19,426	31,848

※総参加国数１７ヶ国１地域。（審査対象９ヶ国１地域、女性大使によるテーブルアレンジメント７ヶ国、来賓１ヶ国）

OKINAWA INTERNATIONAL ORCHID SHOW 2016

沖縄国際洋蘭博覧会 AWARDS 2016



CONTENTS 目 次

挨 拶
GREETINGS 02

祝 辞
CONGRATULATORY MESSAGE 03

コンクール審査部門
CERTIFICATION 06

認定審査部門
CERTIFICATION 22

審査会
BOARD OF REVIEW 27

ランに関する講演会
LECTURE ON ORCHIDS 29

ディスプレイ出展作品
DISPLAY EXHIBITS 32

フラワーデザイン出展作品
FLOWER DESIGN EXHIBITS 34

出展者
PARTICIPANTS 36

オープニング・表彰式及び懇親会
OPENING CEREMONY, OFFICIAL COMMENDATION CEREMONY 37

一般公開
PUBLIC EXHIBITION(SNAP PHOTOS) 38

関連催事
EVENTS 39

功労者表彰、30 年のあゆみ展
OFFICIAL COMMENDATION CEREMONY/30TH ANNIVERSARY EXHIBITION 45

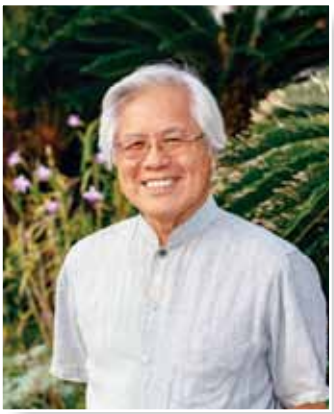
連載記事 洋ラン再興へ〜沖縄と先進地〜
SERIAL COLUMN IN THE OKINAWA TIMES 46

紙上対談
ROUND-TABLE DISCUSSION 50

30 年のあゆみ
THE HISTORY OF THE 30 YEARS 52

協賛団体紹介・記念品
SPONSORS, SOUVENIRS 82

挨　拶 Greetings



委員長
花城　良廣
沖縄国際洋蘭博覧会実行委員会

沖縄国際洋蘭博覧会は、海洋博公園熱帯ドリームセンターの開館を機に 1987 年 2 月に記念すべき第 1 回を開催し、これまで多くの出展者並びに各関係団体の皆様より絶大なるご支援・ご協力を賜りながら、今回で開催 30 回目を迎えることが出来ました。改めて感謝・御礼申し上げます。

当博覧会は、ランを広く国民へ普及を図るとともに、ランの保全、花卉園芸の普及、芸術文化の創造、観光振興等への寄与、都市緑化の推進と公園の利用促進を図ることを目的として開催しております。回を追うごとに着実に実績を積み重ね、5 つの省庁から大臣賞を賜り、特に 2000 年にはこれまでの開催実績が認められ、最優秀賞である大賞に内閣総理大臣賞を賜るなど、歴史、内容共に高く評価されております。

これまで、一般展示公開のほかにも多くの皆様によりランに親しんでもらえるような展示・イベントを行ってきました。特に 2013 年にはアジア最大級のランのイベント「アジア太平洋蘭会議・蘭展」との同時開催、世界初公開となった「青い胡蝶蘭」の特別公開、2014 年から世界各国の大使夫人による「ランを使ったテーブルアレンジメント」などを開催し、多くの話題を呼びました。1 年毎に歴史を積み重ね、今では国内では最も歴史のある国際蘭展として多くの皆様に広く認知されるとともに、沖縄の冬のビッグイベントとして定着してまいりました。

今回 30 回目の開催を盛況裏に終えることができましたが、節目ではなく通過点として、さらに将来を見据えた成長を目指し努力する所存でございます。これからも発展する博覧会として、愛好家並びに生産者、関係団体の皆様との連携を深めて参りたいと思います。今後も益々のご支援の程、宜しくお願い申し上げます。

平成 28 年 2 月

Mr.Yoshihiro Hanashiro
Chairman of Okinawa International Orchid Show Executive Committee

I would like to extend my deep appreciation to the participants and every affiliated organization of Okinawa International Orchid Show for their great support and cooperation ever since its first exhibition back in February 1987, when the Tropical Dream Center in the Ocean Expo Park had opened, to this day which let us celebrate the 30th anniversary of the show.

We have hosted the Okinawa International Orchid Show in the purpose of conservation of orchid, popularization of horticulture, creation of arts and culture, contribution for tourism, and fostering urban greening and park utilization. As a result of our achievements and long history, we've been given the minister's award from five government departments, and since 2000, Prime Minister's Award for the Grand Champion of the show.

Not just an orchid exhibition, we've also held various events and exhibits in the show for wide range of visitors to enjoy and like orchids. Especially in 2013, we held OIOS together with the Asia Pacific Orchid Conference, one of the biggest orchid events in Asia. The worlds' first exhibit of "Blue Phalaenopsis", and "Orchid Table Arrangements by Ambassadress" which has been held since 2014, was also on the news. The show has grown year after year, and now it is widely known as the oldest international orchid show in Japan and a big winter event in Okinawa.

Although the 30th OIOS has ended with success, it is not a turning point but we consider it a waypoint, and determined to grow more into the future. As an ever-developing orchid show, we would like to keep building deeper relationship with orchid hobbyists and growers as well as members of affiliated groups. I would like to close my remark by kindly asking for your continued support into the future.

February 2016

祝　辞 Congratulatory message



名誉会長
ラピー・サガリック
タイ国蘭協会

沖縄国際洋蘭博覧会 30 周年に寄せて

30 数年前、壊滅的な台風が沖縄を直撃した後、私は日本政府の要人と話し合いの場を持ちました。その話し合いは、沖縄における雇用を増やすために、ラン栽培を促進しようというものでした。それ以来わたしは頻繁に沖縄へ足を運ぶ機会に恵まれました。今日沖縄の人々がランの花を愛で、ランが沖縄の人々によってさまざまな文化的な行事に使われ、その結果沖縄のラン産業が盛んになったことをとてもうれしく思います。
たくさんのタイの原種が、沖縄のラン栽培農家の手によって、沖縄の人々のための新品種を作出するのに使われたことを、とても誇りに思っています。ランの花の美しさと香しさは、植物界の他の美しいものと共に、人間の魂の栄養であるといつも感じています。そして、これら自然界の美しい産物とかかわりあい、愛でる人たちは、高徳で立派な行いをする人間になるでしょう。私が長年にわたって沖縄へ足を運び、沖縄のラン関係者の方々を激励してきたことが、沖縄の文化を豊かにし人々に幸福をもたらす、健全で持続可能なラン産業の発展に、前向きな力を与えられていたならば幸いです。

平成 28 年 2 月

Prof. Rapee Sagarik
Honorary President, Orchid Society of Thailand

Congratulatory Message from Professor Rapee Sagarik, Chairman of the Orchid Society of Thailand, on the occasion of the 30th Anniversary of the Okinawa International Orchid Show 2016

I remember having had a discussion with an official from the Japanese Government following a catastrophic typhoon that occurred in Okinawa over 30 years ago. The discussion dealt on the subject of encouraging the dissemination of orchid culture in Okinawa for increased employment on the island. And thereafter I had the pleasure to visit Okinawa many times since then. And I am very happy to observe today that the people of Okinawa have developed a love for orchid flowers which has now become a flower used in many cultural activities by the people of Okinawa, and as a result the orchid growing industry has blossomed on the island.

I am very proud that Thailand was the source of many orchid species that growers in Okinawa further developed for the enjoyment of the people of Okinawa. I have always felt that the beauty and fragrance of orchid flowers are one particular food for the human soul together with other beautiful sights from the plant world. And people who interact with and enjoy these beautiful products of the natural world develop into human beings with superior values and exemplary human behavior. I hope that whatever encouragements I may have given to orchid circles in Okinawa over the many years I have visited Okinawa have had a positive impact on creating a healthy and sustainable orchid industry to enrich Okinawa culture and enhance the happiness of the people of Okinawa.

With my very best regards

Prof. Rapee sagarik
Bangkok, Thailand　February 2016

祝　辞 Congratulatory message



沖縄国際洋蘭博覧会　30 年を振り返って

2013 年の沖縄国際洋蘭博覧会 APOC11 記念として、私と花城良廣理事長が共同で作詞作曲した胡蝶ランの唄に“イラ　フオルモサ（ILLA　FORMOSA）は美しき島、琉球の南を隣りとし、遠き昔より睦まじく、胡蝶の舞いは海をこえ、花の縁で結ばれる”の一節があります、蘭の縁で結ばれて 30 年、第一回の沖縄国際洋蘭展に参加の当時は 60 歳でした、あの時の懐しい審査会で各国からの方々との触れ合った親睦の交りは忘れられません「沖縄国際洋蘭博覧会」の占める役割は正に世界的洋蘭発展の先駆者です。出席 30 周年の受賞者として、これからも蘭を通して、国際交流に貢献していきたいと思います。

平成 28 年 2 月

名誉会長
陳　石舜
台北市蘭藝協会

Mr. Sheh-Shun Chen
Honorary President, Taipei Orchid Society

Comments on Okinawa International Orchid Exhibition 30 Years Anniversary

In 2013, it was my great honor and pleasure to be invited by Mr. Yoshihiro Hanashiro, Chairman of APOC11, to participate to prepare the song for APOC11 :The Song of Phalaenopsis "Formosa and Okinawa are neighbors, because of orchid we become good friends".

30 years ago, when I was 60 years old, I participated the very first Okinawa International Orchid Show. I had a chance to interact with orchid experts served as judge from all over the world. Okinawa is really a pioneer in the worldwide orchid community.

In 2016, I am so happy and honored to join the 30 years anniversary in Okinawa. I sincerely hope we continue to work together to promote the interaction of orchid community globally.

February 2016

祝　辞 Congratulatory message



ラン研究家、研究顧問
唐澤　耕司
（一財）沖縄美ら島財団

沖縄国際洋蘭博覧会第 30 回　記念祝辞

この度沖縄国際洋蘭博覧会は、30 周年を迎えられました。審査員として心からお祝い申し上げます。この博覧会を 30 年の長きに亘り支えてこられた国、県、美ら島財団を初め各地の蘭愛好者団体、多くの出品者の方々に敬意を表するものであります。顧みますと、海洋博記念公園の熱帯ドリームセンターは当時世界に例を見ない、常時 2000 株の蘭の花を展示する施設としてオープンしました。これを機に蘭の主要な原産地で、蘭産業の先進国である東南アジアの国々に呼びかけて、より質の高い啓蒙普及と蘭を通じての国際文化交流を願って始められた博覧会でした。その目的は年々増加する質の高い出品花、訪れる国内外の人々の笑顔で十分果たされていると思われます。この素晴らしい博覧会が末永く続き、更なる発展を遂げられることを願ってやみません。

平成 28 年 2 月

Dr. Kohji Karasawa
Orchidologist, Councilor, Okinawa Churashima Foundation

Congratulatory message on Okinawa International Orchid Exhibition 30 Years Anniversary

I would like to offer my hearty congratulations on the 30th celebration of Okinawa International Orchid Show on behalf of all judges. I would also like to extend my respect to the nation, Okinawa prefecture, Okinawa Churashima Foundation and other orchid groups, as well as every participant for their support to the show during this many years. As I look back, Tropical Dream Center in the Ocean Expo Park had opened as a facility to display 2,000 orchid plants all year around, which was like nowhere else in the world at that time. Okinawa International Orchid Show had been started in the purpose of spreading high quality knowledge and fostering international exchange through orchids. By looking at higher quality entries year after year, and smiles of people from domestic and abroad, I am sure that the objectives are well fulfilled. I strongly wish that this wonderful show will continue forever and keep developing into the future.

February 2016

最優秀賞　沖縄国際洋蘭博覧会大賞　内閣総理大臣賞
GRAND CHAMPION:Prime Minister Award



Masd. ignea 'Winter Flame' ／マスデバリア属



齊藤　正博
（サイトウ　マサヒロ）
Mr.Masahiro Saito
茨城県
Ibaraki Pref.

立派な株が毎回上位に入っている大会で最優秀賞をいただき、光栄です。花の色が気に入り、なんとしてもきれいに咲かせたいと思い、深窓の令嬢のように育てました。関東では夏を越せないほど暑さを嫌う品種ですので、気温にとりわけ配慮しました。次の花が下から上がってくるともっと豪華になります。次回は、ボリューム感のある状態で見ていただけるよう頑張ります。

It is my honor to receive the Grand Champion in a competition whose winners are always spectacular. I have loved the color of the flower and urged to make them bloom beautifully, so I took care of it like a closeted maiden. I especially cared about temperature control because this variety dislike heat so much that it cannot survive through the summer in Kanto area. It will be even more gorgeous when next flowers appear from the bottom. I try my best to bring the plant with more volume next time.

優秀賞　沖縄及び北方対策担当大臣賞
1st PRIZE:Minister of State for Okinawa and Northern Territories Affairs Award



Bc. Katherine H. Chatham 'HIROTO' ／ブラッソカトレア属



町田　繁
（マチダ　シゲル）
Mr. Shigeru Machida
沖縄県 八重瀬町
Yaese town,Okinawa Pref.

カトレアの栽培は沖縄の自然環境に向いており、他の地域ではこれほどたくさんの花をつけきれないと思います。

Cattleya cultivation is suitable to natural environment of Okinawa, and I think it is difficult to make this many flowers bloom in other areas.

優良賞　沖縄総合事務局長賞
2nd PRIZE:Director-General of Okinawa General Bureau, Cabinet Office Award



Paph. Lippewunder 'Riverside'



齊藤　正博
（サイトウ　マサヒロ）
Mr.Masahiro Saito
茨城県
Ibaraki Pref.

今年は株の輪数が沢山ついたことや、沖縄国際洋蘭博覧会が 30 回記念大会ということで出展しました。いい結果に結びついてよかったです。

I entered this plant because it had many flowers this year and also to commemorate the 30th anniversary of Okinawa International Orchid Show. I am happy with the good result.

奨励賞　沖縄美ら島財団理事長賞
3rd PRIZE:Chairman of Okinawa Churashima Foundation Award



Paph. Tanja Pinkepank 'Hari'
小川　晴久／ Mr. Haruhisa Ogawa



Rlc. Kaori Yohena 'NC'
長浜　真俊／Mr.Masatoshi Nagahama



Lyc. Kageyuki Mito 'Orion Stars'
本原　邦彦／ Mr.Kunihiko Motohara



Den. macrophyllum
前藤　文二／ Mr.Bunji Maeto



Phal. Charming Fortune 'Ponkan'
李　蒼裕



C. Grace Kako 'Red Crown'
佐藤　春雄／ Mr.Haruo Sato

奨励賞　沖縄美ら島財団理事長賞
3rd PRIZE:Chairman of Okinawa Churashima Foundation Award



Rlc. Haw Yuan Gold 'Yong Kon #2'
新垣　雄文／ Mr.Yubun Shingaki



Angcm. eburneum
玉城　政隆／ Mr.Masataka Tamaki



C. Lawre-Mossiae 'Sumiko'
寺尾　やゑ／ Ms. Yae Terao



Rhy. Chorchalood 'Arakaki'
(有)新垣洋らん園／Arakaki Orchid Nursery



Ons. Wild Cat 'Purple Wizard'
王　秀我

ブルーリボン賞
PRIZE:Blue Ribbon



Enc. cordigera 'Red Yuan'
許　永傅／
Mr.Young-Chuan Sya



Paph. wardii var. aureum 'N.Nakamura'
西尾　恒男／
Mr.Tsuneo Nishio



Phal. Lioulin Claire 'Lee'
李　蒼裕



Yap. (*Rhnps.* Dragon Charmy × *V. falcata*)
川辺　佳津子／
Ms.Katsuko Kawabe



V. Robert's Delight 'T.K. Nursery'
トラクール　テチャチャレオンスクチラ
Mr.Trakoo Techachareonsukchera



Cym. Yurka
川　育子／
Ms. Ikuko Kawa



Den. Ong-Ang Ai Boon 'Tsu Ling'
Ms.Lin Tsui Ling

レッドリボン賞
PRIZE:Red Ribbon


Paph. Angel Hair 'Niitake'
千葉　宏之／
Mr.Hiroshi Chiba


Paph. nigritum 'Dayak Warrior'
西尾　恒男／
Mr.Tsuneo Nishio


Paph. Gypsy Rose
竹内　ちずか／
Ms.Chizuka Takeuchi


Coel. tomentosa 'Yellow Star'
三宅　正幸／
Mr.Masayuki Miyake


Cym. Mimi 'Lucifer'
池田　晃／
Mr.Akira Ikeda


Den. Mini Snowflake 'Ikuko'
川　育子／
Ms.Ikuko Kawa


Den. sanderae 'Yae'
寺尾　やゑ／
Ms.Yae Terao


Lyc. Rakuhoku 'IKUKO'
新井　郁子／
Ms.Ikuko Arai


Brsdm. Tzeng-Wen Spot 'Orchis'
大城　俊雄／
Mr.Toshio Oshiro


Rhy. gigantea
玉城　政隆／
Mr.Masataka Tamaki


Phal. Lianher Happy Star 'ORCHIS'
呉　明坤／
Mr. Ming-Kun Wu


Phal. Dragon Tree Paradise 'Dragon Tree'
王　秀我


Aerdv. Teh Zahariah Jahidin 'Shang Yuan'
許　永傳／
Mr.Young-Chuan Sya


V. (Doctor Anek × Bitz's Heartthrob) 'T.K. Nursery'
Mrs.Arunee Techachareonsukchera


Rnst. Manoa Queen 'White Dragon'
平地　正三／
Mr.Seizo Hirachi


Epi. Magic Valley 'Phoenix'
稲嶺　盛昭／
Mr. Moriaki Inamine


Rlc. Kaori Yohena 'NC'
長浜　真俊／
Mr.Masatoshi Nagahama


Rlc. (Rlc. Erin Kobayashi × *C. schilleriana*) 'MN-1'
長浜　真俊／
Mr.Masatoshi Nagahama


Rlc. Twenty First Century 'New Generation'
田辺　茂／
Mr.Shigeru Tanabe


C. Mini Blue Star 'Mika'
蓮見　俊光／
Mr.Toshimitsu Hasumi


C. trianaei concolor 'Orion'
佐藤　春雄／
Mr. Haruo Sato

ホワイトリボン賞
PRIZE:White Ribbon


Ddc. arachnites
玉城　政隆／
Mr.Masataka Tamaki


Cym. Ariake
池田　晃／
Mr.Akira Ikeda


Den. Silver Bells '11-3'
フジ・ナーセリー／
Fuji Nursery


Den. purpureum 'Long Well'
永井　清／
Mr.Kiyoshi Nagai


Lyc. Sunray 'Amakusa Sunshine'
本原　邦彦／
Mr.Kunihiko Motohara


Colm. .Masai Red 'Green Veil'
フジ・ナーセリー／
Fuji Nursery


V. lamellata 'Yellow No.1'
宮良　祐次／
Mr.Yuji Miyara


Phal. (Lioulin Doll × World Class)
徳里　衛／
Mr.Mamoru Tokuzato


Phal. Sogo Yukidian 'Orchis'
呉　明坤／
Mr. Ming-Kun Wu


V. Somsri Glory 'T.K. Nursery'
Miss Kanyanut Techachareonsukchera


Angcm.
宮良　都子／
Ms.Kuniko Miyara


Epi. French Valley 'Winter Light'
稲嶺　盛昭／
Mr. Moriaki Inamine


Rlc. Kuwale Gem 'Bai Jian Ying'
長浜　真俊／
Mr.Masatoshi Nagahama


Rth. Young-Min Orange 'Golden Satisfaction'
呉　明坤／
Mr. Ming-Kun Wu


C. Orglade's Grand 'Tien Mu'
伊佐　英仁／
Mr.Eijin Isa


Rlc. Husky Boy 'Junko'
喜納　順子／
Ms.Junko Kina


C. walkeriana 'Luna Rainbow'
鈴木　竹雄／
Mr.Takeo Suzuki


Paph. Jack Tonkin 'Vals Choice'
竹内　ちずか／
Ms.Chizuka Takeuchi


Paph .Leeanum
宮城　竹子／
Ms.Takeko Miyagi


Paph. tonsum 'Kashiwa'
小川　晴久／
Mr.Haruhisa Ogawa

コンクール審査部門
鉢物審査

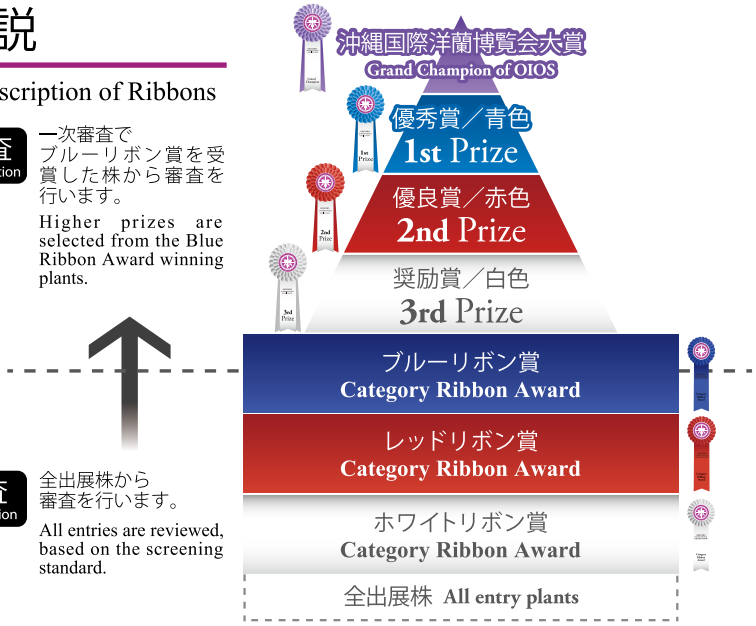
受賞リボンの解説
Potted Flower Competition / Description of Ribbons

主に、花の性質（形・色・大きさ）や、植物体の性質（生育状態の花つき）等に着目した審査を行います。鉢物審査の部に出展した全株を対象として一次審査を行い、投票数の多い株が二次審査へ進みます。

Quality of flower(shape, color, size) and plant body (growth condition and floriferousness) are reviewed by judges. All entries are subject to First-Stage Evaluation while only selected entries are subject to Second-Stage Evaluation.

二次審査 2nd-Stage Evaluation
一次審査でブルーリボン賞を受賞した株から審査を行います。
Higher prizes are selected from the Blue Ribbon Award winning plants.

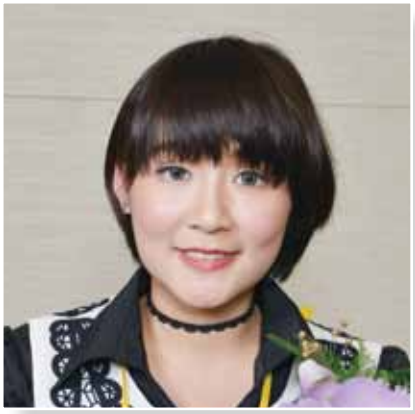
一次審査 1st-Stage Evaluation
全出展株から審査を行います。
All entries are reviewed, based on the screening standard.



優秀賞　農林水産大臣賞
1st PRIZE:Minister of Agriculture, Forestry and Fisheries Award



Arnth. 'Bright Red' ／アランセラ属



ウィニー・チャー・ウィン・ニ
Ms.Winnie Cheah Win Ni
マレーシア
Malaysia

この品種でもボリューム感の出ているところが魅力だと思っています。初めての出展で受賞し、感激しています。

I think the appealing point of my work is big volume for this variety. I am thrilled to receive the award for my first time entry.

優良賞　沖縄県知事賞
2nd PRIZE:Governor of Okinawa Award



Epi. 'Noa Okinawa' ／エピデンドラム属



大城　スミ子
（おおしろ　すみこ）
Ms.Sumiko Oshiro
沖縄県南風原町
Haebaru town,Okinawa Pref.

今年は日照不足や雨が多かったため、思わしくなかったです。自然との勝負で難しいですが、次回頑張りたいです。

I had a hard time in cultivation this year due to a lack of sunlight and too much rain. I'd like to make it better next time although it is always a game with nature.

奨励賞　（一財）沖縄美ら島財団理事長賞
3rd PRIZE:Chairman of Okinawa Churashima Foundation Award



Phal. Hatuyuki 'Nagoriyuki'
林　哲夫／ Mr.Tetsuo Hayashi



Epi. Water Valley 'Churasan'
稲嶺　盛昭／ Mr.Moriaki Inamine



Den. 'Casablanca'
屋宜　宣武／ Mr.Noritake Yagi



Arnth. James Storie
ウィニー・チャー・ウィン・ニ／ Ms.Winnie Cheah Win Ni



Oncsa. Gower Ramsey 'Golden Sun'
周　子富

リボン賞
PRIZE:Ribbon



Oncsa. Gower Ramsey 'Honey Drop'
知念　良計／ Mr.Ryokei Chinen



Den. 'Chalermkrong'
MR.NIPHON CHAIWONGRUNGROUNG



Den. ムーンデング
屋宜　宣武／ Mr.Noritake Yagi



Holtt. 'Yellow'
ウィニー・チャー・ウィン・ニ／ Ms.Winnie Cheah Win Ni



Aranda. Wan Chark Kuan
ウィニー・チャー・ウィン・ニ／ Ms.Winnie Cheah Win Ni

優秀賞　国土交通大臣賞
1st PRIZE:Minister of Land, Infrastructure, Transport and Tourism Award



森の目覚め／ The Awakening of the Forest



フラワーショップ蘭らん
（沖縄熱帯植物管理株式会社）
Flower Shop Ran ran
Okinawa Tropical Plant Management Corporation
沖縄県本部町
Motobu town,Okinawa Pref

コケからしたたる滴を象徴にし、森が春に向けて次第に目覚めていく気配を感じてもらえる工夫をこらしました。

By making drops of dew from the moss as a symbol, we tried to create the atmosphere of the forest waking up for spring.

優良賞　沖縄県知事賞
2nd PRIZE:Governor of Okinawa Award



水辺のラン／ Orchids by the Waterside



有限会社仲本造園土木
Nakamoto Landscaping&civil Engineering Co., Ltd.
沖縄県名護市
Nago City,Okinawa Pref

職員が頑張ったおかげで受賞できてうれしいです。テーマにそって花をバランスよくディスプレイできるようがんばりました。

We are happy that great effort of our staffs resulted in the award. We tried to display flowers in a balanced manner, and also to go well along with the theme.

奨励賞　（一財）沖縄美ら島財団理事長賞
3rd PRIZE:Chairman of Okinawa Churashima Foundation Award



輝く平和の息吹／ *Brilliant Air of Peace*
沖縄県立北部農林高等学校 林業緑地科／ Okinawa Prefectural Hokubu Agricultual High School



シンプルなラン／ *Simplicity of Orchids*
ジャスミナ　フローリスト＆ランドスケーピング　カンパニー／ Jasmina Florist & Landscaping Co.



花の群れ／ *flower cluster*
好生蘭園／ Goodwill Orchids



オーキッドファンタジーの小路／ *On the Path of the Orchid Fantasy*
KT＆チャーワーサン オーキッドファーム／KT & CWS Orchid Farm



春蘭屏風／ *Folding Screen of Cymbidium*
株式会社　桃原農園／ Toubarunouen Co., Ltd.



祝祭のラン／ *CELEBRATION WITH ORCHIDS*
マレーシア洋蘭生産組合／
COMMERCIAL ORCHID GROWERS ASSOCIATION OF MALAYSIA

リボン賞
PRIZE:Ribbon



花々の宴／ *Flower Carnival*
仲里園芸／ Nakazato Engei



百花綻放吐花香／様々な花がほころび開き、花の香りが広がる／
Various Flowers Bloom and Spread Their Fragrance
ブンドゥパカロッジ／ Bundu Paka Lodge

優秀賞　文部科学大臣賞
1st PRIZE:Minister of Education, Culture, Sports, Science and Technology Award



総合デザイン／Winter Smile



洲鎌　広明
（すがま　ひろあき）
Mr.Hiroaki Sugama
沖縄県沖縄市
Okinawa city, Okinawa Pref.

先日の降雪でときめいた皆の表情がヒントになり、冬ならではのぬくもりや優しさを伝える作品を目指しました。

Everyone's delighted face at the recent snowfall gave me a hint to create an art to express special warmth and gentleness of the winter.

優良賞　公益社団法人日本フラワーデザイナー協会理事長賞
2nd PRIZE:President of Nippon Flower Designers' Association Award



ニューブーケ



島袋　美智子
（しまぶくろ　みちこ）
Ms.Michiko Shimabukuro
沖縄県浦添市
Urasoe city,Okinawa Pref.

マフブーケをとても作りたくて作りました。もう少し下に垂れるように長くしたかったのですが、バランスが取れなかったことは残念でした。しかし、思ったようにお花１輪１輪顔が出せたと思うので受賞できてよかったです。

I tried to make a muff bouquet. It was a pity that I could not hang it down longer because of off-balance. On the other hand, I am satisfied that I could show every single flower as I imaged. I am happy to receive the award.

優良賞　一般社団法人 JFTD 会長賞
2nd PRIZE:President of Japan Florists' Telegraph Delivery Association Award



アレンジメント／新たなストーリーをここから…



伊集　香奈子
（いじゅ　かなこ）
Ms.Kanako Ijyu
沖縄県那覇市
Naha city,Okinawa Pref.

30 回記念ということで受賞できてすごくうれしいです。パフィオペディラムをポイントに、上のほうでストーリーを作り、下に流れて新たなストーリーということで１輪の花が咲いているというイメージで表現しました。

I am very happy to receive the award in the 30th commemorative event. By featuring Paphiopedilum, I made a story born on the upper part of the work and made it flow down to become a new story---the image is a blossom of a single flower.

奨励賞　（一財）沖縄美ら島財団理事長賞
3rd PRIZE:Chairman of Okinawa Churashima Foundation Award



総合デザイン／雅
親泊　美希子／ Ms.Mikiko Oyadomari



総合デザイン／琉花アイランド
髙杉　忠／ Mr.Makoto Takasugi



アレンジメント／和・モダン
上間　睦子／ Ms.Chikako Uema



アレンジメント／雲竜
安谷屋　則光／ Mr.Norimitsu Adaniya



ニューブーケ
沖縄県立中部農林高等学校　國場　里美／
Okinawa Prefectual CHUBU Agricultual High School Ms.Satomi Kokuba



ニューブーケ
上間　睦子／ Ms.Chikako Uema

リボン賞
PRIZE:Ribbon



総合デザイン／一陽来復（新しい年の始り）
飯室　宏治／ Mr.Koji Iimuro



総合デザイン／乱
島袋　清香／ Ms.Sayaka Shimabukuro



アレンジメント／蘭舞
棚原　一樹／ Mr.Kazuki Tanahara



アレンジメント／春らんまん
宮城　美雪／ Ms.Miyuki Miyagi



ニューブーケ
山田　千夏／ Ms.Chika Yamada



ニューブーケ
原　泰子／ Ms.Yasuko Hara

優秀賞　外務大臣賞
1st PRIZE:Minister of Foreign Affairs Award



Enc. cordigera 'Red Yuan' ／エンシクリア属



許　永傳
Mr.Young-Chuan Sya
台湾
Taiwan

カトレアの仲間の原種です。株の大きさに比べて花をたくさんつけ、きれいにそろいました。香りもよいです。

It is a species in Cattleya alliance. This plant had many flowers for its body size, and all bloomed neatly. It is also fragrant.

優良賞　沖縄総合事務局長賞
2nd PRIZE:Director-General of Okinawa General Bureau, Cabinet Office Award



Den. Ong-Ang Ai Boon 'Tsui Ling' ／デンドロビウム属



Ms.Lin Tsui Ling
シンガポール
Singapore

デンドロビウムはシンガポールで１番有名なランの花なので、受賞できてとてもうれしいです。

I am delighted to receive the award for the Dendrobium which is the most famous orchid flower in Singapore.

奨励賞　（一財）沖縄美ら島財団理事長賞
3rd PRIZE:Chairman of Okinawa Churashima Foundation Award



Phal. Lioulin Claire 'Lee'
李　蒼裕



V. Robert's Delight 'T.K. Nursery'
トラクール　テチャチャレオンスクチラ／
Mr. Trakool Techachareonsukchera

リボン賞
PRIZE:Ribbon



Arnth. James Storie
ウィニー・チャー・ウィン・ニ／ Ms.Winnie Cheah Win Ni



Phal. Charming Fortune 'Ponkan'
李　蒼裕



Den. 'Chalermkrong'
Mr. Niphon ChaiwonorungRoung



Aranda. Wan Chark Kuan
ウィニー・チャー・ウィン・ニ／ Ms.Winnie Cheah Win Ni



Holtt. 'Yellow'
ウィニー・チャー・ウィン・ニ／ Ms.Winnie Cheah Win Ni



パフィオペディルム属／ *Paph.* Angel Hair 'Niitake'
千葉　宏之／ Mr.Hiroshi Chiba



パフィオペディルム属／ *Paph.* Tanja Pinkepank 'Haru'
小川　晴久／ Mr.Haruhisa Ogawa



パフィオペディルム属／ *Paph.* Chou-Yi Winbell 'Blue Tree'
青木　広行／ Mr.Hiroyuki Aoki



パフィオペディルム属／ *Paph.* Lippewunder 'Riverside'
齊藤　正博／ Mr.Masahiro Saito

認定審査部門　受賞リボンの解説

Division of Certification / Description of Ribbons

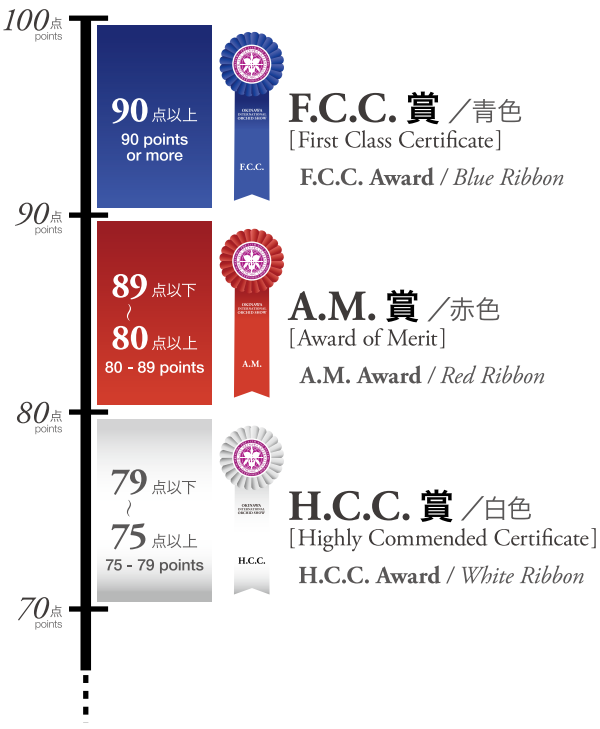
全ての株の中から、主に花形、色などに着目して審査を行います。
100点満点で評価し、上位から「F.C.C.賞（90点以上）」、「A.M賞（89点以下～80点以上）」、「H.C.C 賞（79点以下～75点以上）」になります。
認定されると専門家によって優良品種と認められたことになります。

Entries are scored by the floral shape, color, and other standards.They can score up to 100 points.
Awards are given based on the mean values as following:
F.C.C.:90pts or more / A.M.:80-89pts, H.C.C.:75-79pts.

認定審査
Division of Certification

全株の中から専門家が審査を行います。

All entries are subject to judges' review.





バンダ属／ *V.* Robert's Delight 'T.K. Nursery'
トラクール　テチャチャレオンスクチラ／
Mr. Trakool Techachareonsukchera



パフィオペディルム属／ *Paph. wardii* 'Yorozu - 2 '
西尾　恒男／ Mr.Tsuneo Nishio



リカステ属／ *Lyc.* Rakuhoku 'Maki'
牧　久雄／ Mr.Hisao Maki



パフィオペディルム属／ *Paph. tonsum* 'Kashiwa'
小川　晴久／ Mr.Haruhisa Ogawa



パフィオペディルム属／ *Paph.* Giant Knight 'Amamikiyo'
當山　繁則／ Mr.Shigenori Touyama



パフィオペディルム属／ *Paph.* Victoria Village 'Berry'
正木　昭夫／ Mr.Akio Mazaki



パフィオペディルム属／ *Paph.* Outer Limits 'Holy Angel'
岩本　秀夫／ Mr.Hideo Iwamoto



カトレヤ属／ *C.* Lawre-Mossiae 'Sumiko'
寺尾　やゑ／ Ms.Yae Terao



パフィオペディルム属／ *Paph. venustum* 'Minami'
南本　修二／ Mr.Shuji Minamimoto



パフィオペディルム属／ *Paph. spicerianum* ' Yumi 's Wonder '
子安　健司／ Mr.Kenji Koyasu



リカステ属／ *Lyc.* Sumiyoshi 'Koube'
本原　邦彦／ Mr.Kunihiko Motohara



ファレノプシス属／ *Phal.* Charming Fortune 'Ponkan'
李　蒼裕



デンドロビウム属／ *Den.* Mini Snowflake 'Ikuko'
川　育子／ Ms.Ikuko Kawa



カトレヤ属／ *C. walkeriana* 'Luna Rainbow'
鈴木　竹雄／ Mr.Takeo Suzuki



リンコレリオカトレヤ属／ *Rlc.* (*Rlc.* Erin Kobayashi × *C. schilleriana*) 'MN-1'
長浜　真俊／ Mr.Masatoshi Nagahama



リンコレリオカトレヤ属／ *Rlc.* Kaori Yohena 'NC'
長浜　真俊／ Mr.Masatoshi Nagahama



パフィオペディルム属／ *Paph.* Prime Wonder 'Akaki '
赤木　温郎／ Mr.Haruo Akaki



パフィオペディルム属／ *Paph.* Mystic Knight 'White Tiger'
青木　広行／ Mr.Hiroyuki Aoki



デンドロビウム属／ *Den.* Peewee 'Keith'
生地　房代／ Ms.Fusayo Onji



パフィオペディルム属／ *Paph.* Vanilla Ice Cream 'Toshiko'
石田　孔秋／ Mr.Yoshiaki Ishida



パフィオペディルム属／ *Paph.* Round Zone 'Round'
加藤　貫一／ Mr.Kanichi Kato



パフィオペディルム属／ *Paph.* (Tiger Top × Super Jaguar) 'Maeto'
前藤　文二／ Mr.Bunji Maeto



ファレノプシス属／ *Phal.* Fuller's Mask 'Smile'
許　永傳／ Mr.Yung-Chuan Sya



リカステ属／ *Lyc.* Sunray 'Amakusa Sunshine'
本原　邦彦／ Mr.Kunihiko Motohara



ファレノプシス属／ *Phal.* Sogo Yukidian 'Orchis'
呉　明坤／ Mr. Ming-Kun Wu



デンドロビウム属／ *Den.tetragonum* 'Hana'
笠小　富江／ Ms.Tomie Kasago



リカステ属／ *Lyc.* Wendy Kaufmann 'Sonode'
中川　久雄／ Mr.Hisao Nakagawa



カトレヤ属／ *C. trianaei concolor* 'Orion'
佐藤　春雄／ Mr.Haruo Sato



プロステケア属／ *Psh. vitellina* 'Orenge Star'
綿貫　芳文／ Mr.Yoshifumi Watanuki



エピデンドラム属／ *Epi.* French Valley 'Winter Light'
稲嶺　盛昭／ Mr.Moriaki Inamine



バンダ属／ *V. lamellata* 'Yellow No.1'
宮良　祐次／ Mr.Yuji Miyara



バンダ属／ *V.* (Katsura Pink × Doctor Anek) 'T.K. Nursery'
Mr. Kulanut Techachareonsukchera



ファレノプシス属／ *Phal.* Acker's Sweetie 'MD'
蘇　南回／ Mr. Nan-Hui Su



リンコスチリス属／ *Rhy.* Chorchalood 'Arakaki'
新垣洋らん園／ Arakaki Orchid Nursery



パフィオペディルム属／ *Paph.* (Icy Galaxy × Emerald Lake) 'Nirai Kanai'
當山　繁則／ Mr.Shigenori Touyama



ファレノプシス属／ *Phal.* Lioulin Claire 'Lee'
李　蒼裕



レナンタンダ属／ *Rntda.* Aazimah 'Arakaki'
新垣洋らん園／ Arakaki Orchid Nursery



バンダ属／ *V.* Pachara Delight 'T.K. Nursery'
Miss Kanyanut Techachareonsukchera



リカステ属／ *Lyc.* Cherish 'Chura Twilight'
本原　邦彦／ Mr.Kunihiko Motohara



バンダ属／ *V. lamellata* 'MIYARABI'
多宇　元／ Mr.Hajime Tau



ブラソカトレヤ属／ *Bc.* Katherine H. Chatham 'HIROTO'
町田　繁／ Mr.Shigeru Machida



リンコレリオカトレヤ属／ *Rlc.*Mikawa Souffle 'Rainbow'
安長　博文／ Mr.Hirofumi Yasunaga



カトレヤ属／ *C.* Orglade's Grand 'Blumen Insel'
石山　実／ Mr.Minoru Ishiyama



プロステケア属／ *Psh. vitellina* 'Eiko'
市川　栄子／ Ms.Eiko Ichikawa



ファレノプシス属／ *Phal.* Dragon Tree Paradise 'Dragon Tree'
王　秀我



バンダ属／ *V.* Somsri Glory 'T.K. Nursery'
Miss Kanyanut Techachareonsukchera



バンダ属／ *V.* (Doctor Anek × Bitz's Heartthrob) 'T.K. Nursery'
Mrs. Arunee Techachareonsukchera

審査員リスト

審査委員長　合田　一之　Mr. Kazuyuki Goda
日本洋蘭農業協同組合　組合長
Chairman, Japan Orchid Growers Association

氏　名	団体名	氏　名	団体名
Prof. Rapee Sagarik	タイ国蘭協会　名誉会長 Honorary President, Orchid Society of Thailand	鬼頭　愼一 Mr. Shinichi Kitoh	(一社)日本造園建設業協会　副会長 Vice-President, Japan Landscape Constructors Association
陳　石舜 Mr. Sheh-Shun Chen	台北市蘭藝協会　名誉会長 Honorary President, Taipei Orchid Society	大塚　守康 Mr. Moriyasu Ootsuka	(一社)ランドスケープコンサルタンツ協会　顧問 Councilor, Consultants of Landscape Architecture In Japan
Mr. Cheah Wah Sang	マレーシア蘭協会 Malaysia Orchid Society	河合　透 Mr. Toru Kawai	(公社)日本フラワーデザイナー協会　理事長 Chairman, Japan Flower Designers Association
Mr. Wong Kiang Ho	マレーシア洋蘭生産組合　会長 Chairman, Commercial Orchid Growers Association of Malaysia	森　洋子 Ms. Yohko Mori	(一社)JFTD　公式審査員 Official judge, Japan Florists' Telecommunication Delivery Association
Ms. Tin Tin Nu Yi	ミャンマー花卉生産組合執行役員 Exective mamber, Myanmar Floriculturist Association	上里　健次 Dr. Kenji Uesato	ラン研究家、琉球大学名誉教授 Orchidologist, Honorary Professor, University of the Ryukyus
Ms. Maria Dolores G Alarcon	フィリピン蘭協会 Philippine Orchid Society	花城　可保 Mr. Kaho Hanashiro	沖縄県蘭協会　会長 Chairman, Okinawa Orchid Society
Ms. Evangeline Go	フィリピン蘭協会 会長 Chairman, Philippine Orchid Society	小波津　正雄 Mr. Masao Kohatsu	沖縄県蘭協会　事務局長 Exective Director, Okinawa Orchid Society
Mr. Kelvin Neil Manubay	フィリピン蘭協会 Philippine Orchid Society	喜納　悟 Mr. Satoru Kina	沖縄県蘭協会　理事 Director, Okinawa Orchid Society
Ms. Lim Guat Yung	ジャスミナ フローリスト & ランドスケーピング社(ブルネイ) Jasmina Florist & Landscaping Co.	徳里　衛 Mr. Mamoru Tokuzato	南部洋蘭愛好会 会長 Chairman, Southern Okinawa Orchid Society
Ms. Ho Thi Ngoc Giao	ホア ラン ナオ トゥ株式会社(ベトナム) Hoa Lan Ngoc Tu Ltd.co	仲本　善宜 Mr. Yoshitaka Nakamoto	北部らん友会　顧問 Councilor, Northern Okinawa Orchid Society
Mr. Lutz Rollke	ロルケ オーキッディーン（ドイツ） Röllke Orchideen	森田　富広 Mr. Tomihiro Morita	沖縄県農業協同組合 北部地区営農振興センター 課長 Chief, Okinawa Agricultural Cooperative Association Hokubu Agriculture Promotion Center
Mr. Dennis Kao	台湾洋蘭農業協同組合　組合長(台湾) President, Taiwan Orchid Grower Association (TOGA)	名嘉村　太 Mr. Hutoshi Nakamura	沖縄県花卉園芸農業協同組合 北部集出荷センター 北部センター所長 Director, North Center Okinawa Flower Agricultural Cooperative Association
唐澤　耕司 Dr. Kohji Karasawa	ラン研究家,(一財)沖縄美ら島財団　研究顧問 Orchidologist, Councilor, Okinawa Churashima Foundation	宮里　勝 Mr. Masaru Miyazato	沖縄県緑化種苗協同組合　副理事長 Vice-Chairman, Okinawa Prefecture Green Space Seeds and Seedlings Production Association
岩崎　博美 Mr. Hiromi Iwasaki	日本・蘭協会　審査委員長 Leader of judges, Japan Orchid Society	下地　浩之 Mr. Hiroyuki Shimoji	(一社)沖縄県造園建設業協会　会長 Chairman, Okinawa Landscape Contractors Association
原　幸康 Mr. Yukiyasu Hara	全日本蘭協会　副会長 Vice-President, All Japan Orchid Society	上江洲　富佐子 Ms. Fusako Uezu	(一社)沖縄県婦人連合会　理事 Chairman, Okinawa Woman's Federation
河村　賢治 Mr. Kenji Kawamura	日本洋蘭農業協同組合　理事 Director, Japan Orchid Growers Association	仲本　賢 Dr. Masaru Nakamoto	沖縄県立芸術大学　教授 Professor, Okinawa Prefectural University of Arts
冨澤　實 Mr. Minoru Tomisawa	蘭友会　理事 Director, Japan Amateurs Orchid Society	柳橋　則夫 Mr. Norio Yagihashi	内閣府沖縄総合事務局 次長 Deputy Director-General, Okinawa General Bureau, Cabinet Office
中島　文子 Ms. Fumiko Nakajima	横須賀洋蘭クラブ 理事 Director, Yokosuka Orchid Society	髙村　幸夫 Mr. Yukio Koumura	内閣府沖縄総合事務局開発建設部 公園・まちづくり調整官 Senior Officer, Park and Urban Policy Management, Development Construction Department, Okinawa General Bureau, Cabinet Office
髙橋　茂美 Ms. Shigemi Takahashi	徳山蘭友会 会長 Chairman, Tokuyama Orchid Society	花城　良廣 Mr. Yoshihiro Hanashiro	(一財)沖縄美ら島財団　理事長 Chairman, Okinawa Churashima Foundation
藤　広治 Mr. Hiroji Fuji	岡山県洋蘭協会 副会長 Vice-President, Okayama Orchid Society	後藤　和夫 Mr. Kazuo Gotoh	(一財)沖縄美ら島財団　総合研究センター長 Director, Okinawa Churashima Research Center, Okinawa Churashima Foundation
宗田　利通 Mr. Toshimichi Sohta	広島県洋らん協会 理事 Director, Hiroshima Orchid Society		

審査を振り返って



審査委員長　**合田　一之**
Mr.Kazuyuki Goda
（日本洋蘭農業協同組合　組合長）

ここ数年の傾向ですが、コンパクトにつくりこみ、小さくてもたくさん花をつけることでアピールする作品が全体的に多い感じがしました。最優秀賞の作品は、アンデス高地の品種で栽培が難しく、これだけたくさん花をつけてきれいに咲かせたのは、温度調整など栽培の工夫と努力のたまものです。切花審査優秀賞の作品も、１本１本のボリュームがすばらしく、高く評価されました。

It seems like a recent trend to appeal one's work by making it have many flowers on a small body. The Grand Champion winning orchid is originally from Andean highlands, and the variety is difficult to cultivate. It is a result of trials and efforts in cultivation such as temperature control to make it bloom that many flowers beautifully. The First Prize of Cut Flowers was highly valued for the great volume of each stem.














ランに関する講演会



沖縄のラン産業について（座談会報告）

Regarding Okinawa's Orchid Industry (Round-table Discussion Report)

宮里　政智

一般財団法人　沖縄美ら島財団　総合研究センター
研究第二課　副参事

Mr.Masatomo Miyazato

Okinawa Churashima Foundation Deputy Councilor

１．はじめに
沖縄国際洋蘭博覧会が 30 回を迎えるに当たり、沖縄県園芸振興課、JA おきなわ、沖縄県花卉農業協同組合、ラン生産者及び当財団の関係者が集い「沖縄のラン産業について」座談会を行ったので報告する。
沖縄県で洋ランの営利栽培が始まったのは昭和 58 年頃からである。高収益性の期待から県全体へと生産が拡大し、平成４年には県内栽培面積が５３ヘクタールとなり全国一の洋ラン生産地となった。しかし、国内経済の低迷及び国外産洋ランの輸入増加による市場価格の低下等により生産者及び栽培面積は減少している。現状の放置は、後継者や新規参入者がいなくなり、沖縄の洋ラン産業の存続が危惧される。

２．現在の経営状況
現在、沖縄で洋ラン栽培を続けている生産者は、施設、資材等の生産コストの削減、ラン栽培以外の品目も扱う複合栽培、種苗を自家増殖する等種苗費の削減、市場評価の高い品種の栽培、小規模な施設栽培等の特色が見られる。

３．福岡・台湾のラン生産事例
今回、コチョウランを中心に栽培している福岡県の齊藤農園（栽培歴 25 年）及び台湾の TOP（タイワンオーキッドプランテーション）のラン生産事例を調査してきた。
１）福岡の齊藤農園
・約３００坪のハウスで、主にコチョウラン栽培
・工夫を凝らし冷暖房等のコスト削減
・周年出荷に向けた計画栽培
・品質重視で差別化（市場も高い評価）
・台湾とのリレー栽培を行い出荷効率の向上等
２）台湾のオーキッドプランテーション（規模生産団地）
・台湾政府がインフラ整備、総面積 175ha
TOGA(台湾蘭花産業生産組合）がサポート、ラン産業の推進、技術及び市場情報等の集約
・生産者のラン栽培規模の拡大（3000 坪以上）及び設備の自動化
・政府の借入保障制度、税金免除、廉価な電気料金
・ラン栽培（コチョウラン）の分業制の確立等

４．座談会において話し合われた主な課題及び課題に対する取組を次にまとめた。
１）洋ラン生産に係る課題
・市場価格の下げ止まり
・新規栽培及び更新時の多投資
・種苗・品種の安定供給体制の不備
・国内市場への対応（定時・定量・定品質）
・国内消費の低下等

２）課題に対する取組み
・低コスト施設等の検討
・流通条件不利性解消事業
・うるま市洋ラン拠点産地の認定及び補助事業
・組織培養による大量増殖技術の確立
・オリジナル品種の開発
・普及及び営業活動等

５．ラン産業の再興に向けた討議がなされ、現段階での今後の方向性について、幾つかの提案がなされた。
１）生産コストの削減
・低コストハウス等の検証及び導入推進
２）種苗、品種の安定供給体制の構築
・関係機関と連携した優良品種の大量増殖
・メリクロン苗（優良品種）の共同購入の検討
・沖縄ブランドに繋がる新品種の作出
３）ラン類の生産方法の検討
・国外生産地との連携（リレー栽培の検証）
・ラン類の多品目栽培による周年生産の検証
４）観光産業との連携強化
・空港だけでなく、観光関連施設での常設展示
・ラン一輪ごとの活用（レイ、ウェルカムピック等）
・屋外植栽の拡充（ランの島沖縄を演出）
５）県内外でのラン活用推進及び普及
・花育、フラワーバレンタイン、フラワーウィークの促進
・品評会や各地での展示会の開催
６）ラン類の流通（販売）経路の検討
・せり前取引（インターネット）等販売ルートの構築
・直売面積の拡充による販売促進
７）その他

1. Introduction
With the Okinawa International Orchid Show approaching its 30th anniversary, people from the Okinawa Horticultural Promotion Department, JA Okinawa, the Okinawa Flower Cultivation Cooperative, orchid producers, and this Foundation have gathered for a round-table discussion, "Regarding Okinawa's Orchid Industry"; this is the report.
Western orchids were first cultivated commercially in Okinawa in 1983. With high expectations for their profitability, production spread throughout the prefecture; by 1992, the land area cultivated in Okinawa had reached 53 hectares, making the prefecture the largest producer of Western orchids in Japan. However, through factors such as the slowdown of the domestic economy and reduced market prices from increased importing of foreign-produced Western orchids, the land area cultivated has since decreased. Ignoring this situation risks ending Okinawan Western orchid production due to the disappearance of successors and new market participants.

2. Present business conditions
Current notable characteristics of producers continuing cultivation of Western orchids in Okinawa include: reductions in production costs such as facilities and materials, mixed cultivation of items besides orchids, reductions in costs of seeds through efforts such as growing seeds in-house, cultivation of varieties with high market reputations, and small-scale facility cultivation.

3. Examples of orchid production in Fukuoka and Taiwan
This time, we've surveyed examples of orchid production at Fukuoka's Saito Gardens (25 years of cultivation) and Taiwan's TOP (Taiwan Orchid Plantation), who primarily grow Phalaenopsis orchids.
1)Fukuoka's Saito Gardens
-Greenhouse is roughly 1,000sq m, Phalaenopsis orchids are primarily grown
-Ingenuity used to reduce costs from heating/cooling etc.
-Planned cultivation to ship products year-round
-Distinguishes itself through its focus on quality (high reputation in the market)
-Raises product-shipping efficiency through relay cultivation together with Taiwan etc.
2)Taiwan's Orchid Plantation (Large-scale Production Park)
-Taiwanese gov't prepared infrastructure, total land area of 175ha.
-Support from TOGA (Taiwan Orchid Growing Association), advancement of orchid industry, gathering of techniques and market information etc.
-Expansion of producers' scale of cultivation (over 10,000sq m) and equipment automation
-Government borrowing insurance system, tax exemptions, inexpensive electricity rates
-Firm establishment of divisions of labor etc. in orchid growing (Phalaenopsis)

4. The primary issues and initiatives to be taken in response to these issues are summarized below.
1) Issues with Western orchid production
- Flattening-out of market prices
- Numerous investments in new cultivation and renewals
- Insufficient preparation of stable supply systems for seeds/varieties
- Responding to the domestic market (planned time/planned quantity/planned quality)
- Reduced domestic consumption etc.

2) Initiatives in response to the issues
- Consideration of low-cost facilities etc.
- Operations to eliminate disadvantages in conditions for distribution
- Designation of a Western orchid production base in Uruma, supporting operations
- Firm establishment of high-volume growing techniques via tissue cultures
- Development of original varieties
- Adoption and sales activities etc.

5. Debates were held about revival of the orchid industry, and several proposals were made regarding the future direction at this stage.
1) Reduction of production costs
・Evaluation and advancement of the introduction of low-cost greenhouses etc.
2) Structuring of a stable seed and variety supply system
・Large-scale growing of superior varieties through links between relevant organizations
・Consideration of joint purchasing of mericloned seeds (superior varieties)
・Creation of new varieties connected to the Okinawa brand
3)Consideration of production methods for orchid types
・Links with foreign production areas (evaluation of relay cultivation)
・Evaluation of year-round production through cultivation of multiple varieties of orchid types
4)Strengthening of links with the tourist industry
・Permanent exhibition not just in airports, but in tourism-related facilities as well
・Use of each individual orchid flower (Lei, Welcome Pick, etc.)
・Expansion of outdoor planting (presentation of Okinawa as an island of orchids)
5)Advancement of usage and adoption of orchids inside and outside the prefecture
・Promotion of flower-based education, Flower Valentines, and Flower Week
・Holding of flower shows and exhibitions in various locations
6)Consideration of distribution (sales) routes for orchid types
・Structuring of sales routes such as pre-auction trading (Internet)
・Sales promotion via expanding the presence of direct sales
7)Other

ランに関する講演会



台湾のラン産業について
Orchid Industry in Taiwan

デニス カオ
台湾蘭花産銷発展協会　会長
Mr.Dennis Kao
Taiwan Orchid Growers Association　President

台湾関税総局税則処によれば、2014 年、台湾の花卉の総輸出額は 2 億 4,280 万 US ドルを超え、そのうちランの合計金額は約 73％、ファレノプシスの金額は 65.54％となり、ランが台湾の花業界で重要な位置を占めていることがうかがえる。2014 年、ランの輸出額は、2013 年を 1,551 万 US ドル上回り 1 億 8,248 万 US ドルであった。ランの輸出に関しては、ファレノプシスがその 72.97%、1 億 3,389 万 US ドルを占め、続いてオンシジューム、シンビジウム及びその他のランのフラスコ苗であった。

台湾ラン産業の本質的価値は、その柔軟性と寛容性にある。リーズナブルな価格で、育種家から優れた血統のランを購入することを可能にしている。台湾企業は、メリクロンから包装に至るまで全過程において専門知識を持っており、市場の変化にも迅速に反応する。さらに、台湾企業は円滑な連携を維持している。台湾企業はビジネスのため連携して働き、Phal.Sogo Yukidian‘V3’ のような規格化された品種を生産している。これらの特徴は、個々の企業間のコラボレーションや連携があまり頻繁にないオランダとは違う独自の貿易パートナーにしている。さらに台湾は、アジアを中心に有利に位置しており、ランの栽培に適した環境にも恵まれている。研究及び研究機関と企業間のコラボレーションが増加したため、研究、開発能力及び育種技術はめざましい発展を遂げている。台湾は、品種開発、種苗管理及び種苗生産などサプライチェーン第一層の管理に重きを置いている。世界的なラン市場の労働力分布において、台湾は種苗とフラスコ苗を提供する役割を果たしている。台湾はそれぞれの市場が必要とするサービスと製品を提供するだけでなく、製品を顧客に合わせてカスタマイズすることを提案し需要に応えている。この柔軟性こそ台湾ラン産業の重要な本質的価値である。

日本は国際園芸家協会のデータによると一人当たり 66 ユーロの花、植物及び関連グッズの消費量を有する、アジアにおける主要な花市場であり、台湾にとって重要な輸出市場でもある。 近年、日本での生産コストが上昇して、利益が減少する一方、台湾のファレノプシスの品質と技術は著しく改善しており、より多くの日本企業が台湾から種苗や幼苗を購入してきた。継続的に品質を改善することで日本市場における台湾のファレノプシスのシェアは増加するであろう。

Abstract
According to the Ministry of Finance’s Customs Administration, the total export value of Taiwan’s flowers in 2014 was over US$242.80 million, of which total orchids accounted for nearly 73% and Phalaenopsis accounted for 65.54%. We can see that orchids have a crucial place in Taiwan’s flower industry. The export value of orchids for the year 2014 was US$183.48, a growth of US$15.51 million over 2013. In terms of orchid exports, Phalaenopsis took up 72.97%, or US$133.89. Following up were orchid bottled seedlings, Oncidium, Cymbidium, and other orchids.

The core values of Taiwan’s orchid industry are flexibility and open-mindedness. At reasonable prices, one can purchase a genealogically superb orchid from breeders. Taiwanese businesses have a lot of expertise in the entire process from mericloning to packing and are quick to respond to market changes. Moreover, Taiwanese businesses maintain smooth horizontal communication. Companies work together for business opportunities and produce standardized species, such as Phalaenopsis Sogo Yukidian “V3.” These characteristics make Taiwan a unique trade partner that is different from the Netherlands, where collaborations and communications among individual businesses are less frequent. Moreover, Taiwan is advantageously situated in the center of Asia and is blessed with an environment ideal for the cultivation of orchids. Thanks to the increase in academic research and collaboration among academic institutions and businesses, research and development capabilities and breeding technology are making tremendous progress. Taiwan emphasizes the management of the first layers of the supply chain, such as the breeding of species and the management and production of seedlings. In the labor distribution of the global orchid market, Taiwan has the role of seedlings and flasks provider. Taiwan caters to different markets with the services and products they need, even offering to customize its products. This flexibility is an important core value of Taiwan’s orchid industry.

Japan is a major flower market in Asia and also a crucial exporting market for Taiwan, with a per capita consumption of flowers, plants, and related goods of €66, according to the data form AIPH. In recent years, production costs have risen in Japan, which has reduced profits, while the quality and technology of Taiwanese Phalaenopsis have improved significantly, so more and more Japanese businesses bought seedlings and young plants from Taiwan. If Taiwan improves quality consistency, we will increase Taiwanese Phalaenopsis’ share in the Japan market.

ランに関する講演会



ヨーロッパのラン産業について

Orchid production in Europe

ルッツ・ロルケ

Mr.Lutz Röllke　　Röllke Orchideen GbR

簡約：
ヨーロッパにおけるランの栽培、流通及び消費について
要約：ヨーロッパにおけるラン栽培は過去 100 年で多くの変化を経てきた。主にイギリス、オランダ、そしてベルギーへの植物輸出と共に 1900 年代後半に始まった。昔から今に至るまで、ヨーロッパ全域で観賞植物は室内装飾を目的として特に熱帯植物がとても人気がある。花の咲く植物は当初は希少で、上流社会の人たちのみが楽しんでいた。

20 世紀初頭になると、ドイツとオランダで観賞植物の生産が始まった。1920 年には初の人工増殖を行うランのナーセリーがドイツとベルギーにできた。しかし、第二次世界大戦後、市場は完全に崩壊した。1970 年代に家の暖の取り方が変わり、窓際に植木鉢を並べるのがとても人気となった。わずかなナーセリーが再びラン栽培を試み、良い値段でランの販売をすることができた。

1974 年にはフロリカルチュラ（オランダ）がファレノプシスとオドントグロッサム類の大量生産を開始した。初年度には年間約 100,000 – 200,000 本の実生を販売した。当時としてはその数は莫大な量であった。花屋が花市場に転身した際にランの需要は拡大していき、相当数のナーセリーが一般向けにランを栽培するようになった。

1990 年代には、ファレノプシスのメリクロン苗を手頃な価格帯で出荷することで商業的に成功し、特にファレノプシスの鉢物は大変人気が上がった。20 世紀終盤に差し掛かるとランの生産量は年間 10,000,000 鉢にまで到達していた。観賞植物の価格が安くなっていく一方で、多くのナーセリーがファレノプシス栽培を始めるようになり、2005 年にはファレノプシスは今日に至るまでヨーロッパにおいて最も成功した鉢物となった。

2009 年には暖房費が高騰した。その一方で、同時期には年間 150,000,000 鉢のランが生産されている中、価格は下がり続けた。その為、わずかなナーセリーだけがこの状況の中を生き残り、ヨーロッパでのランの生産は現在年間 250,000,000 鉢となった。今日様々なお店で入手できるようなランの量と低価格を保つ為に、多大な投資がされていたが、2000 年に 270 か所あったナーセリーは現在ではたった 30 か所しか残っていない。

250,000,000 鉢ものランを扱い、ヨーロッパ全土に流通できるようにする為には大規模なマーケティングシステムを必要とする。オランダのナーセリーは観賞植物のオークションを 1911 年に始め、現在世界最大の生花市場は Flora Holland（フローラ・ホランド）である。オランダに 8 箇所の市場があり、最大のものはアールスメアにあり、2,500 台のトラックが同時に積み下ろしをできる広さである。

生花のオークションは 990,000㎡の世界で一大きな面積を誇る建物（現在ではアブダビ空港が世界一でそれより 1,000㎡大きい）にある。このような比類の無い規模のオークションと非常に迅速なヨーロッパへの流通により、ヨーロッパの主要なナーセリーのほとんどがこのオークションに出荷する。

2014 年には Flora Holland（フローラ・ホランド）は委託栽培を開始し、ケニアとエクアドル産のバラ、タイ産のデンドロビウム、そしてブラジルや南米産のシンビジュームなども現在では流通している。

大量生産されたファレノプシス、カンブリア、シンビジューム、カトレアそしてパフィオペディルムのようなランはアールスメールのオークションでほとんどが流通されているが、その陰で新たな市場が生まれた。希少価値のある蘭はインターネットショップ、eBay もしくはアマゾンで現在人気が上がりつつあり、このような種類のランの価格は比較的高い。

ヨーロッパの市場は約 10 年前に開放されてからヨーロッパ全域にとても短い輸送期間で植物を輸送することができる。いくつかのナーセリーは高額な機材投資をすることができないため、希少価値の高いランや原種に特化して栽培している。大量生産されているランの品種は限られており、全体の 1％に満たない特定の品種のみで市場の 99.9％を占めている。

Very short summary:
production, distribution and consumption of orchids in Europe.

Shorter summary
Orchid production in Europe has gone through many changes for the last 100 years. It started with plant imports mainly to England, Netherlands and Belgium in the late 1900's. Plants were very popular through all times all over Europe for indoor decoration, especially tropic plants. Flowering plants we were in the beginning rare and on lying affordable for the high society.

Early 20th century plant production started in Germany and Netherlands. In 1920 the very first orchid nurseries started with artificial propagation of orchids in Germany and Belgium. After WWII the market collapsed completely. In the 1970's heating systems in houses changed, and pot plants for the window sill became very popular. A very few orchid nurseries started with orchids again, and were able to sell them for very good prices.

In 1974 Floricultura (NL) started with mass production of Phalaenopsis and "CAMBRIA". In the first years they sold about 100.000 - 200.000 seedlings a year, which at that time was a huge amount. When flowershops changed to Plant markets the demand for orchids was getting bigger, and quite a few nurseries produced orchids for the public.

In the early 1990's it was commercially successful to produce Phalaenopsis meristems at reasonable costs, and especially Phalaenopsis pot plants were becoming very popular. By the end of the 20th century the production of orchids was already up to 10.000.000 pot plant orchids per year. Although the plants were getting cheaper and cheaper more and more nurseries started to grow Phalaenopsis, and in 2005 the Phalaenopsis was the most successful pot plant in Europe until today.

In 2009 the energy costs for heating exploded, while at same time the production was more than 150.000.000 flowering orchids a year with constantly dropping price. So only a very few nurseries that were able to adapt to the new circumstances survived, and nowadays production in Europe is 250.000.000 flowering orchids a year. For keeping up with productivity and low priced orchids, that are now available in all kind of shops huge investments were made to be able to produce orchids for reasonable market price. But from 270 orchid nurseries in 2.000 today are only 30 left.

To be able to handle the quantity of 250.000.000 produced orchids and distribute them over all European countries you need a huge marketing system. The Dutch nurseries started with a plant auction in 1911, and today the biggest flower market in the world is FLORA HOLLAND. They have 8 locations in the Netherlands, but the biggest one is in Aalsmeer, with a capacity of 2.500 trucks loading and unloading at the same time.

The flower auction is with 990.000 square meters the biggest building in the world (now the airport in Abu Dhabi has 1000 square meters more). Having this unique flower auction with extremely fast distribution all over Europe, nearly all important nurseries in Europe sell to the flower auction.

In 2014 Flora Holland started contract growing worldwide, so now they also distribute roses from Kenya and Ekuador as well as Dendrobiums from Thailand and Cymbidiums from Brazil and South America.

The normal mass produced orchids like Phalaenopsis, Cambria, Cymbidiums, Cattleya and Paphiopedilum are mostly distributed by Aalsmeer auction, a second scenery developed in the background. Rare orchids in internet shops and on EBAY or AMAZON are now getting more and more popular, and the prices for these orchids are comparatively high.

Since the European market opened the borders about 10 years ago, you can now ship plants by mail all over Europe in very short time. So some nurseries that were not able to carry the costs of high machine investments are now specialized in rare Orchids or species. Less than 1% of the variety in orchids is mass production, but they occupy 99,9% of the market.



沖縄県立北部農林高等学校　林業緑地科
Okinawa Prefectural Hokubu Agricultual High School

輝く平和の息吹
Brilliant Air of Peace

緑深き、静まり返る山奥に立つ苔むした神々しい古木。そこに集い寄り添うように佇み、あるいは踊るように咲き誇る蘭の姿。その空間は様々な植物と共生の世界を構築し、我々に平和の尊さを示している。

Holy old wood covered with moss standing in the deep forest. Orchids are found there blooming as if they are cuddling each other or dancing together. The world of coexistence can be seen there, and it shows us preciousness of peace.



株式会社　桃原農園
Toubarunouen Co., Ltd.

春蘭屏風
Folding Screen of Cymbidium

森の中､木漏れ日の向こうにある花の滝。幾筋もの流れとなった花びらは跳ねながら、回りながら枯木に滑り落ちる。
静寂の中をさまようしぶきは、さえずる小鳥達に導かれるように水面に落下し広がる花文様となる。

Flower waterfall seen over the sunlight filtering through trees of the forest. Flows of petals are hopping and spinning and sliding onto the decayed wood. Splash in the quiet air are chasing singing birds, dropping onto the water surface and spread to draw a floral design.



有限会社 仲本造園土木
Nakamoto Landscaping & Civil Engineering Co., Ltd.

水辺のラン
Orchids by the Waterside

森の中にある水辺のせせらぎとランの共生を表現しました。

We expressed coexistence of orchids and stream in the forest.



有限会社 紫光園
Shikouen Co., Ltd.

申の年び～
The Year of the Monkey

今年の干支猿をイメージしました。

The image of our display is the Moneky, this year's sign of zodiac in Chinese astrology.



仲里園芸
Nakazato Engei

花々の宴
Flower Carnival

印象的なコチョウランを主にして、これらを大胆に競わせることでよりいっそう華やかに咲き誇る姿を表しました。
花々の競演をお楽しみ下さい。"

Impressive flowers of Phalaenopsis are showing themselves even more gorgeously by competing one another. Enjoy the contest of flowers!



株式会社　グリーンテックトーバル
Green Tech Tobaru Co., Ltd.

パティオで蘭舞
Orchid Dance in the Patio

中庭のことをギリシャ語でパティオといいます。中庭のような小さなスペースでも蘭や草花を飾ることで優雅な雰囲気を醸し、明るく楽しい憩いの場になることを感じていただければと思います。

A word "patio" comes from Greek. Although patio is a small space, flowers like orchids and greenery can create an elegant atmosphere and brighten it up to make a fun gathering place.



有限会社 新垣洋らん園
Arakaki Orchid Nursery Co., Ltd.

春の訪れ
Coming of Spring

色彩豊かなオリジナルの胡蝶蘭を使って、優しい春を表現しました。

We created the atmosphere of gentle spring with our original, colorful Phalaenopsis.



フラワーショップ　蘭らん(沖縄熱帯植物管理株式会社)
Flower Shop 'Ranran'Okinawa Tropical Plant Management Corporation

森の目覚め
Wake of the Forest

冬の間、眠っていた植物や生き物たちが徐々に目を覚まし、芽吹きの季節となって静かに活動を始めています。眠りから覚めた森の中の大きなエネルギーを蘭の花を用いて表現しました。

Plants and animals who had slept through winter are now waking up and slowly starting to move, feeling the coming of sprouting season. Orchid flowers are expression of dynamic forest energy that had woken up from sleep.



本部造園 株式会社
Motobu Zouen Landscaping Co.,Ltd

チョウが舞う森（コチョウラン）
Butterfly Dancing in the Forest

里山の森の一角で朽ち果てた巨木が花、緑との調和により森深くチョウが舞う様子を演出しました。

Decayed wood from the local forest creates harmony with flowers and greens. It's a scenery of butterfly dancing in the deep forest.



ナオ　トゥ　オーキッド株式会社（ベトナム）
NGOC TU ORCHID Ltd. Co（VIETNAM）

ベトナムの正月
New Year in Vietnam

ベトナムの人々は、ランの花を飾って旧正月を祝います。

Every chinese New Year, people in Vietnam celebration with orchids.



ジャスミナ　フローリスト＆ランドスケーピング　カンパニー
Jasmina Florist & Landscaping Co.

シンプルなラン
Simplicity of Orchids

ランの変わった形と繊細な花はただそれだけで目を惹き、あれこれと手を加えなくても、深い感動を与えてくれます。

Orchids with their unusual shape and delicate blossoms makes them a sight to behold , creating a deep impression without trying too hard.



台湾蘭花産銷発展協会
Taiwan Orchid Growers Association

忍び寄る春の音
Near The Voice Of Spring

春を告げる音が鳴りひびき、百花満開。

Hundreds of flowers are at full blossom to the voice of spring.



美達蘭業
Meidarland Orchids

花田の春
Spring in Flower Field

緑色植物を背景にして、チョウの蘭のテーマによく合います。

Phalaenopis, also called "butterfly orchid", creating flower field of spring with greenery in the back.



好生蘭園
Goodwill Orchids

花の群れ
flower cluster

美しいランのカラフルな色彩が、調和のとれたムードある空間を作り出しています。

Beautiful orchids , colorful color , led a harmonious atmosphere , giving mood



ブンドゥパカロッジ
Bundu Paka Lodge

百花綻放吐花香 様々な花がほころび開き、花の香りが広がる
Various Flowers Bloom and Spread Their Fragrance

華麗な色彩、花々が咲き開く
美しく、香しく、ゆったりと楽しませる。

Flower blossom of splendid colors. They are beautiful, fragrant, and pleasant.



マレーシア洋蘭生産組合
COMMERCIAL ORCHID GROWERS ASSOCIATION OF MALAYSIA

祝祭のラン
CELEBRATION WITH ORCHIDS

多彩なランで新年を祝うのは、多民族国家マレーシアの文化です。

MULTI COLOR OF ORCHIDS IS THE CULTURE FOR MULTI RACIAL TO CELEBRATE NEW YEAR FESTIVAL IN THE COUNTRY



KT ＆チャーワーサン オーキッドファーム
KT & CWS Orchid Farm

オーキッドファンタジーの小路
On the Path of the Orchid Fantasy

「ファンタジーは願望の鏡であり、想像力がそれを形造る」メイソン・クーリーの言葉
このランドスケープに使用したのは、ラン、竹、籐です。竹は、強さと柔軟さを、ランは美、豊かさ、繁栄を象徴しています。籐の籠は、富、調和した自然の流れる力を象徴しています。

"Fantasy mirrors desire. Imagination reshapes it. "Mason Cooley The composition of the landscape display with Orchid, Bamboo and Cane. It symbolizes Strength and Flexibility in bamboo with the flow of exotic Beauty, Fertility and Prosperity in orchids.
The cane baskets symbolize increase Wealth and bringing the free flow energy of natural symmetry.



フィリピン蘭協会
PHILIPPINE ORCHID SOCIETY, INC.

アジアの国々との懸け橋になるラン
BUILDING BRIDGES WITH ASIAN COUNTRIES THROUGH PHIL.ORCHIDS

私たちの国は隣国からも遠く離れていますが、フィリピンのランを懸け橋にアジアの隣国とひとつになり、ランへの愛と関心を世界中に広めたいです。

Though our countries are miles apart, we build linkages and bridges with our orchids so that we become one with our neighbors in Asia and spread the love and interest for orchids worldwide.



ミャンマー花卉生産組合
Myanmar Floriculturist Association

シャン高原の神秘的な森にある青い海
Blue Sea in the Mysterious Mountains of the Shan Plateau in Myanmar

インレー湖は、ミャンマーのシャン高原の中心部に位置する美しい淡水湖です。海抜 900 m、長さ 13.5 マイル(21.6 ｋｍ)、幅は 70 マイル（112 ｋｍ）あります。

Inle Lake is located in the heart of the Shan Plateau. It is a picturesqne highland fresh water lake, situated 900 meters above sea level and is 13.5 miles long and 70 miles wide.



タイ国カトレア蘭協会
THE CATTLEYA ORCHID SOCIETY OF THAILAND

クジャク
PEACOCK

色とりどりで、虹色の尾をもつキジ、クジャク。それは世界一美しいキジでしょう。タイのランもまた、世界一カラフルで美しいランです。ランとクジャクの素晴らしい組み合わせを表現しました。

Peacock , The colorful pheasant with iridescent tail. It is the most beautiful pheasant in the world. Thai orchids are also the most colorful and beautiful orchids. The idea is to show the great combination of orchids and pheasant.



タイ国王立園芸協会
THE ROYAL HORTICULTURAL SOCIETY OF THAILAND

バンダの楽園
Vanda Paradise

バンダは、「ランの王様」として知られ、どんな祝祭も優美に演出してくれます。青色のバンダは、タイで最もよく植えられているランです。タイは「バンダの国」とよばれています。

Vanda is known as "The King of orchids ". It is an elegant choice for any types of ceremony.Blue Vanda is the most commomly planted of Thai orchids and Thailand is named as "Land of Vanda"



タイ国
Thailand

ＡＰＯＣ１２へようこそ！
Welcome to APOC12

あなたを今年開催の第１２回アジア太平洋蘭会議（ＡＰＯＣ１２）へご招待します。皆様をお迎えできるのを心より楽しみにしています。

"You are cordially invited to experience APOC12 in 2016.
It would be a great pleasure to welcome you all."



スーナン トレーディング（シンガポール）
SOO NANG TRADING (SINGAPORE)

ランの高速道路
Orchid Highway

シンガポールはずっと " 緑化 " を主としている国家です。
また新世紀ではランの花はシンガポールの国花です。
ランの花は高速道路でも見て楽しむことができます。

Singapore has been a country of "greening". And orchid has become our national flower in the new century. You can enjoy orchid flowers even on the highway.



インドネシア パプア州の美しいランドスケープ
Beatiful landscape Papua of INDONESIA

森がつくる美
From the Forest Makes Beauty

パプアは植物や動物の原種の宝庫であり、その中でもランは有名です。今日、インドネシアは人々の収入を増やすために原種ランの保護をしています。私たちは森の周辺に暮らす人々と共に、ランの水耕栽培をしています。

Papua famous the spicies of flora and fauna specially orchids
Now Indonesia take care all species for makes the people have more income.
Special for orchids we make aquaculture with the people where they life around the forest.

総合デザイン


一陽来復（新しい年の始り）
飯室　宏治


雅
親泊　美希子


アールヌヴォーの世界
儀保　美佐子


Winter Smile
洲鎌　広明


童心
飯室　実


エレガント
仲村　和子


浮いた関係
主藤　正義


乱
島袋　清香


超新星
沖縄県立南部農林高等学校 生活デザイン科


琉花アイランド
髙杉　忠


蟹座の人
池原　昌彦


夢灯り
飯室　藍


ムーン＆スター（moon&star）
比嘉　稔

アレンジメント


守られて
主藤　正義


うつぼのマイバック
池原　昌彦


ささえられ
仲田　るみ子


森の妖精
古本　よりみ


あつまって
島袋　美智子


常艶蘭絵巻
伊敷　満


春の息吹
外間　末珠


想い～感謝 夢 希望～
沖縄県立中部農林高等学校


糸
仲原　さやか


蘭舞
棚原　一樹


春の光
西原　梢


森の水族館
桃原　美智子


包みこむような
安谷屋　真里


和・モダン
上間　睦子


繭
金城　麻由美


花おもてなし
長田　美智子


新たなストーリーをここから…
伊集　香奈子


ゆれるサンゴ礁
護得久　智恵


螺旋
宇良　拓矢


欄景色
仲嶺　朝陽


月光花
名嘉眞　朝輝


雲竜
安谷屋　則光


春らんまん
宮城　美雪


ようどれ（夕凪）
比嘉　秀夫


HEAVENS GARDEN
安森　友美


大地のエネルギー
金城　真理子


はるらんまん
金城　恵子


花達の舞い
宮平　節子


愛燦々
仲里　麻貴


春愁〜しゅんしゅう〜
佐喜眞　ゆかり

ニュービータ


親泊　美希子


飯室　実


島袋　清香


池原　昌彦


仲田　るみ子


仲本　政宗


真喜志　かよ子


翁長　勉


和田　マリ子


島袋　美智子


佐藤　圭子


山田　千夏


西森　清子


知花　清美


喜屋武　佳加


磯辺　和美


大嶺　春奈


小浜　清美


沖縄県立中部農林高等学校
國場　里美


新垣　三枝子


棚原　一樹


下地　葉子


西原　梢


篠宮　美佐


赤嶺　彩子


上間　睦子


近藤　佳奈


小島　令子


山岸　芽


原　泰子


伊藤　由里

鉢物、切花審査の部
Potted Flower,Cut Flower Category

茨城県
秋山恒雄
秋山照子
大塚初枝
株式会社小島舎小島研二
倉持見永子
齊藤正博
堀　あさ子
和田キミ子
和田　洋

群馬県
渋澤宏司
蓮見俊光
蓮見佐知子

埼玉県
佐藤春雄
中田　茂
野口悦男

千葉県
朝倉繁實
石山　実
石田敏子
石田孔秋
加藤貫一
株式会社大場蘭園
鈴木晶二
鈴木富蔵
田辺　茂
中村好一
林　千加子
原　タカエ
正木昭夫
正木キヌエ
松本文子
村川功雄
村川真澄
吉田泰男

東京都
国井貴弘
清水達夫

神奈川県
安藤美恵子
石川晴夫
稲嶺　希
稲嶺盛昭
大津豊隆
笠小富江
金澤　均
川本　広
岸　美枝子
斎藤勝彦
佐藤　武
重田悦子
重田裕充
千葉宏之
寺尾やゑ
内藤　実
永井　清
長嶋奈加子
中島文子
西崎菊男
西崎芙美子
広田哲也
藤原貞子
堀田三千子

新潟県
新潟県立植物園

長野県
新井郁子
粟野原　潤
市川栄子
小山勝子
鈴木竹雄
鈴木三代子
中川久雄
牧　久雄
綿貫芳文

三重県
小川晴久
冨井康史
西尾恒男

京都府
武田理恵
三宅正幸

大阪府
岡崎末義
奥上　昇
子安健司
阪本末子
清水奉彦
中村正人
西岡清作
松尾寛治
松尾幸代

兵庫県
足立　剛
稲田隆一
河本栄子
薗部修次
中谷弘幸
浜口　浩
浜口羊子

奈良県
川辺佳津子
貴田正樹
貴田眞弓

和歌山県
荒木広明
稲葉　司
稲葉寿美
井上富郎
大石順一
大石博俊
生地英明
生地房代
紀ノ川オーキッド(川口一郎)
西岡幹晃
西川悟司
山下誠一郎
吉川賢二
吉川俊恵

鳥取県
伊藤幸子

岡山県
赤木温郎
池田　晃
太田徳子
岡田　博
岡田美枝子
川　育子
川　博久
神田祐史
倉橋定男
塩飽洋太郎
竹内ちずか
フジ・ナーセリー
藤原博道
南本修二
横山明美

広島県
新居義雄
小野　章
北村圭吾
住吉秀文
宗田利通
寺岡育男
広島市植物公園
前藤宣弘
前藤文二
松岡勝則
松岡敏治

山口県
岩本秀夫
櫻谷孝子
髙橋茂美
中重敬一
萩原幸夫
藤田一夫

香川県
山崎恭史

愛媛県
芥川喜美子
芥川千史郎
平山博愛
平山柚美子
松井　博

福岡県
青木広行
衛本テルミ
衛本利秋
大森久美子
緒方正之
菊池秀和
近藤カオル
齊藤雅徳
齊藤鈴子
佐野輝紀
宿利千鶴子
船越繁子

熊本県
株式会社彩農園池嵜陽子
本原邦彦

大分県
from seed(岩田修)
岡本幸枝
後藤和子
本田由美子
前田巳喜男
丸山野尚子
安田恵美子
安長一真
安長茂子
安長蘭園(安長博文)
若杉政子

鹿児島県
林　哲夫
オーキッドナーセリージュエン

沖縄県
安谷屋兼二
新垣　真
新垣勝信
新垣善一
新垣園子
池原伸子
伊佐英仁
石井正幸
石川悦子
石川義夫
稲嶺しずか
伊波健一
伊波　寛
伊山トミ子
内原英吉
内間安男
浦崎直治
大城和也
大城スミ子
大城俊雄
大嶺典子
奥間政正
親川ひろみ
唐澤耕司
川上かおり
喜納順子
喜納　悟
喜納昌久
宜野座　巖
宜野座梨枝子
儀間歳子
金城有沙
金城達広
金城千代美
具志堅勝吉
具志堅恵子
久高サエ子
国吉栄子
幸喜　弘
古波蔵　守
小波津國子
小波津正雄
小花一夫
呉屋恵美子
呉屋健一
識名善光
島袋哲行
島袋宏子
新垣雄文
砂川當子
瀬底美智子
多宇　元
田仲優輝
棚原由美子
玉城政隆
玉城孝子
知念良計
照屋清健
照屋利美子
當間重則
當山繁則
徳里　衛
徳田米蔵
徳村清裕
徳本行雄
名嘉一美
名嘉義明
仲里マサ子
長浜真俊
長嶺由亮
仲村康和
仲本善宜
仲村渠　正
名渡山兼文
西平向徳
野間大志
花城明子
花城可保
花城幸枝
ピオスの丘(有)らんの里沖縄
平地正三
平地ますみ
福里正市
外間洋子
外間元榮
堀切　望
眞榮田義樹
町田　繁
松田正子
松永裕子
宮城竹子
宮城トミ子
宮城裕明
宮城浩三
宮里盛吉
宮良都子
宮良博文
宮良祐次
村吉誠徳
屋宜宣武
山内　力
山川和子
山川宗賢
山城石龍
有限会社新垣洋らん園
有限会社仲里園芸
與儀　寿
與儀恵子
與儀　孝
吉嶺スマ子
与那嶺　勲
与那嶺政枝
与那嶺祐作

国外出展審査の部 International Entrants Category

Ms. Lin Tsui Ling
Mr. Trakool Techachareonsukchera
Miss. Kanyanut Techachareonsukchera
Mrs. Arunee Techachareonsukchera
Mr. Nuttakorn Techachareonsukchera
Mr. Kulanut Techachareonsukchera

Mr.NIPHON CHAIWONGRUNGROUNG
LIDYA ORCHID
秦　添煌／Mr. Tine-Huang Chin
呉　明坤／Mr. Ming-Kun Wu
蘇　南回／Mr. Su nan Hui
許　永傳／Mr. Young-Chuan Sya

邱　榮仁
王　秀我
周　子富
李　蒼裕
Ms.Winnie Cheah Win Ni

ディスプレイ審査の部 Display Category

沖縄県立北部農林高等学校
林業緑地科
株式会社 グリーンテックトーパル
株式会社 桃原農園
有限会社 仲本造園土木
本部造園 株式会社
有限会社 新垣洋らん園
有限会社 紫光園
仲里園芸
フラワーショップ蘭らん 沖縄熱帯植物管理株式会社
Soo nang trading
The Cattleya Orchid Society of Thailand／
タイ国カトレア蘭協会
The Royal Horticultural Society of Thailand／
タイ王立園芸協会
Thailand
Philippine Orchid Society Inc./ フィリピン蘭協会
Jasmina Florist & Landscaping Co.
Ngoc Tu Orchid Ltd. Co /
ナオトゥオーキッド株式会社
KT&CWS Orchid Farm
Commercial Orchid Growers Association of Malaysia/
マレーシア洋蘭生産組合
Bundu Paka Lodge／
ブンドゥパカロッジ
Myanmar Floriculturist Association/ ミャンマー花卉生産組合
Meidarland Orchids／美達蘭業
Goodwill Orchids／好生蘭園
Taiwan Orchid Growers Association／
台湾蘭花産銷発展協会
Beatiful landscape Papua of Indonesia

フラワーデザイン審査の部 Flower Design Category

飯室　宏治
赤嶺　彩子
安谷屋　則光
安谷屋　真里
新垣　三枝子
飯室　藍
飯室　実
池原　昌彦
伊敷　満
伊集　香奈子
磯辺　和美
伊藤　由里
上間　睦子
宇良　拓矢
大嶺　春奈
沖縄県立中部農林高等学校
園芸科学科
沖縄県立南部農林高等学校
生活デザイン科
翁長　勉
親泊　美希子
儀保 美佐子
喜屋武　佳加
金城　恵子
金城　麻由美
金城　真理子
護得久　智恵
國場　里美
小島　令子
小浜　清美
近藤　佳奈
佐喜眞　ゆかり
佐藤　圭子
篠宮　美佐
島袋　清香
島袋　美智子
下地　葉子
主藤　正義
洲鎌　広明
髙杉　忠
棚原　一樹
知花　清美
桃原　美智子
仲里　麻貴
長田　美智子
仲田　るみ子
仲原　さやか
名嘉眞　朝輝
仲嶺　朝陽
仲村　和子
仲本　政宗
西原　梢
西森　清子
原　泰子
比嘉　秀夫
比嘉　稔
古本　よりみ
外間　末珠
真喜志　かよ子
宮城　美雪
宮平　節子
安森　友美
山岸　芽
山田　千夏
和田　マリ子

オープニングセレモニー Opening Ceremony



左から
●駐日外交団団長
サンマリノ共和国駐日特命全権大使
マンリオ・カデロ　閣下
●内閣府沖縄総合事務局　次長
柳橋　則夫　氏
●日本洋蘭農業協同組合組合長（審査委員長）
合田　一之　氏
●沖縄国際洋蘭博覧会実行委員会　実行委員長
花城　良廣　氏
●タイ国蘭協会 名誉会長
Prof. Rapee Sagarik
●本部町長
（代理：本部町商工観光課長　宮城　健氏）
●児童会代表　名護市立瀬喜田小学校
比嘉　大樹　さん






表彰式及び懇親会 Official Commendation Ceremony


















テーマ「アニバーサリーオーキッド～記念日にはランを～」

Anniversary Orchid ～ Orchids for your memorial day ～



大賞展示ブース／ Exhibition of Grand Champion



テーマ展示：記念日にはランを　／ Orchids for your memorial days



ランの花トンネル／ Orchid Tunnel



ランの花馬車／ Orchid Carriage



オンシジウムツリー／ Oncidium Tree



リボンフレーム／ Ribbon Frame



チューリップフェア／ Tulip Fair



ランフレーム／ Orchid Frame



フォトスポット／ Phot Spot



ランシャンデリア／ Orchid Chandelier

ランを使った女性大使によるテーブルアレンジメント
Orchid Flower Table Arrangement by Ambassadress



アイルランド（Ireland）
アン バリントン大使 (Her Exellency Ms.Anne Barrington)

アイルランドを漢字で表記すると、「愛・蘭・土」となります。2016 年の沖縄国際洋蘭会こそ、我らが美しい島国を紹介するに相応しいでしょう。アイルランドの大西洋に面する西岸には「ブレン」という特別な場所があります。一見荒んだ土地に見えますが、よくよく見たら石灰岩の間には様々な植物が生息している事が分かります。ここに洋ランも咲いています。メキシコ湾流がこの土地の特殊な岩、土と水のコンビネーションのおかげです。アイルランドに自然に生息する 28 種類の洋蘭の中で、24 種はブレンに生息しています。「オルキス・マヤリス」のような珍しい種もあれば「オフリス・ルテア」のようなより普通の種もあります。

皆様も是非、アイルランドとブレンへお越し下さい。古代の歴史、地質学、動植物の魅力に溢れている場所です。



イスラエル国（Israel）
ルート カハノフ大使 (Her Excellency Ms. Ruth Kahanoff)

この度、沖縄国際洋蘭博覧会 2016 にてイスラエルを象徴するテーブルアレンジメントを展示する機会を設けて頂き、心底感謝致します。

私は外交官として東アジアを中心に務め、2 年前から駐日イスラエル大使として務めさせて頂いております。昨年は沖縄を訪問する機会があり、その風景の美しさ、人々の魅力的な気質、独特な文化に惹きつけられました。沖縄は日本の中で、洋蘭が一番美しく咲いているところであると思います。私にとっても、洋蘭はお気に入りの花です。様々な色彩や形があり、その優雅さは全世界の憧れの的でしょう。地中海に面するイスラエルでも、蘭の種類があります。花びらが小さく、長い根っこで乾燥した環境で生息する蘭です。

テーブルアレンジメントの洋蘭に合わせて、この時期にイスラエルで咲き誇っているシクラメンと昔から平和の象徴であるオリーブの小枝を添えております。 皆様が美しく、色とりどりの沖縄国際洋蘭博覧会を楽しんで頂きますように。



エルサルバドル共和国（Republic of EL SALVADOR）
マルタ・リディア・セラヤンディア・シスネロス大使(Her Excellency Ms. Martha Lidia ZELAYANDIA Cisneros)

30 回目の節目を迎える「沖縄国際洋蘭博覧会」に数多くの駐日大使を代表して、出展できますことをとても光栄に存じます。

花はこの自然が生み出す最も美しい表現の一つです。エルサルバドルの国民はみな花を好んでいます。「花の道（Ruta de Flores）」と呼ばれる観光名所があり、そこでは地区ごとの様々な種類の花を楽しむことが出来ます。花とエルサルバドルはとても密接な関係であり、国土の大きさは日本の四国ほどですが、国内に点在する国立公園や町では多くの種類の蘭をはじめとする花々を楽しむことが出来ます。花は美と喜びを授けてくれる象徴であると、私は思います。



ザンビア共和国（Republic of ZAMBIA）
ンディオイ・ムリワナ・ムティティ大使 (Her Excellency Mrs. Ndiyoi Muliwana Mutiti)

ザンビア共和国について

人口：約 1400 万人　公用語：英語（現地の言葉は 72 以上存在する）

地理：1. ザンビアはアフリカ大陸の南中部に位置する内陸の国です。世界の自然七不思議の 1 つであるビクトリアの滝が一番のランドマークです。首都は「ルサカ」

：2. ザンビアの地理はほぼ平地となっており、ザンベジ等のメジャーな河川が流れております。

気候：3. ザンビアの気候は熱帯で、「雨季」と「乾季」の 2 つの季節があります。高い標高のおかげで、5 月から 8 月はより涼しくなります。

政治：4. ザンビアは 1964 年 10 月 24 日に独立し、現在はエドガー・ルング氏が 6 代目大統領として務めています。

経済：6. ザンビアの経済は歴史的に銅鉱山に頼っています。現在は農業、観光、宝石の採掘などにも力を入れております。



トンガ王国（Kingdom of Tonga）
タニア ラウマヌルベ ツポウ大使 (Her Excellency Ms. Tania Laumanulupe 'o Talafolika TUPOU)

トンガは、非常に親日的な国として知られ、日本の皇室とトンガ王室は好意的な関係を長年にわたって発展させてまいりました。

今回のテーブルアレンジのポイントは、トンガのお酒「カヴァ」を入れるカヴァボールです。「カヴァ」とはトンガ語の『ファカヴァ』＝“誓約”という言葉の語源で、今日では献身・愛・神・国王・国への務めを果たすことの象徴とされ、トンガの儀式において大切な意味を持っています。家族での集まりや特別な催しが行われる場合、全ての人々にカヴァが振る舞われ、それぞれが担う役割や求められる責任に対する義務を再認識することになります。カヴァボールに活けられたランの花を通じて、日本とトンガの愛に満ち溢れた友好関係が、末永く続くことを心よりお祈りいたします。



ハイチ共和国（Republic of Haiti）
ジュディト エグザヴィエール臨時代理大使 (Ms. Judith XAVIER, Chargé d'Affaires ad interim)

ハイチ共和国は、多様な文化が絶妙に調和しています。公用語はクレオールとフランス語ですが、訪れる人々には英語やスペイン語であいさつを交わし、料理はフランスの技法とアフリカのスパイスの味が融合し、信仰は原住民から受け継いだ自然の恵みを供えてアフリカの神々を崇拝し、支配者たちの残した聖人巡礼の習慣も続けています。ハイチの人々は豊かな文化と歴史、そしてあふれる太陽を訪れる人々と分かち合う事を喜びとしているのです。今回のテーブルアレンジでは「カリブの真珠」と呼ばれ、コロンブス以来多くの人々が憧れたハイチが誇る自然と、降り注ぐ太陽の光を皆様に感じていただきたいと思います。



マケドニア共和国（Republic of Macedonia）
アンドリヤナ ツヴェトコビッチ大使 (Her Exellency Ms.Andrijana Cvetkovik)

マケドニア共和国は、アレクサンダー大王を生んだ古代からの古い歴史がある国です。また、マザー・テレサの生誕した場所でもあり、素晴らしい自然と美を兼ね備えた国です。

私は、日本に滞在して 10 年になります。日本語を話し、日本の映画や文化が大好きです。沢山のお花と自然は、すべてのマケドニアの家々に不可欠であり、お花を贈ることはマケドニアではとても重要な習慣の一つとなっています。私達は、日本とマケドニアの間における美・芸術、そして人々のコミュニケーションを通じて、これから私達の国がより近いものになるように願っています。

青いコチョウラン特別公開 The Blue Phalaenopsis







千葉大学大学院園芸学研究科植物細胞工学研究室と石原産業株式会社との共同研究によって、世界初となる遺伝子組み換えにより誕生した青いコチョウランの特別公開を行いました。

ステージイベント

1月30日(土)、31日(日)、2月6日(土)、7日(日)
Stage Event









博覧会期間中、特設ステージにおいて、音楽やお笑い、パフォーマンス、民俗芸能等のライブイベントを行い、会場の雰囲気を盛り上げました。

出演：吉本芸人(ウーマンラッシュアワー、次長課長河本準一、千鳥、野生爆弾、カラテカ)、大道芸人(大道芸人けんぢ、バルーンパフォーマーあめく)、タイ王宮舞踊、フラグループ(U'i Ohana、Mana'olana Hula Studio、Nā Kiele O Ka Lani 沖縄校、Hula Hālau Nānā I Ke Kumu、Hula Studio Hālau Keaowena Kūikanani、Sandii's Hula Studio 沖 縄 校 Na Lei Aloha I Kamakani、Hula Halau O Pua'ena OKINAWA、Yuri-Taka Islander's)オカリナコンサート(Fairy Soil)声楽ソロとアンサンブル(沖縄県立芸術大学)

オーキッドブライダル

2月5日
Orchid Wedding Ceremony

FM沖縄の人気番組「ハッピーアイランド」にて、何らかの理由で結婚式を挙げていないご夫婦にウェディングをプレゼントしようと募集を行った結果、30件の応募が集まりました。その中から選ばれた3組にランに囲まれたブライダルを行いました。当日は、「おでかけハッピー」の公開生放送も行いました。人気パーソナリティーの多喜ひろみさん、伊藝梓さんの司会により会場は感動的な雰囲気に包まれました。


喜屋武啓祐様　淳子様


比嘉憲和様　清香様


比嘉秀一様　玲菜様


ゲストライブ　Sky's The Limit







←会場装飾・ブーケ制作協力：公益社団法人日本フラワーデザイナー協会　沖縄県支部会員

君もラン愛好家～子ども達が咲かせたランの展示会

期間中毎日
My Lovely Orchid ～ the exhibition by children ～

一般財団法人沖縄美ら島財団職員の指導のもと、名護市内の3つの小学校を対象にコチョウラン栽培に取り組んでもらい、博覧会会場にて展示を行いました。また、栽培期間中に気付いた点などをまとめた栽培記録も一緒に展示しました。

安和小学校




瀬喜田小学校




緑風学園







ランの栽培教室

1月30日、31日、2月6日、7日

Seminar on Ochid Cultivation



沖縄県蘭協会及び北部らん友会会員より4名の講師を迎え、1月30日（土）カトレアの育て方（照屋清健氏）、31日（日）カトレアの育て方（長浜真俊氏）、2月6日（土）コチョウランの育て方（新垣真氏）、7日（日）ナゴランの育て方（仲本善宜氏）の4回にわたり植え替えや育て方等を紹介する栽培教室を実施しました。



照屋清健氏



長浜真俊氏



新垣真氏



仲本善宜氏

ランの栽培相談コーナー＆ガイドツアー

期間中毎日

Guide Tour on Ochids, Consultation of Ochid Cultivation





沖縄県蘭協会及び北部らん友会会員の協力により、ランに関する栽培相談と会場内のガイドツアーを行いました。

コサージュ教室

1月30日～2月1日

Corsage Workshop



公益社団法人日本フラワーデザイナー協会沖縄県支部会員のご協力により、ランを素材としたコサージュ教室を実施しました。

ミニいけばなデモンストレーション・ミニいけばな教室

2月3日～7日

Ikebana Demonstration & Workshop



沖縄県華道連盟会員のご協力により、デモンストレーションを交えたミニいけばな教室を行いました。

展示即売会・ドンドルマスタンド

期間中毎日

Orchid Sale, Dondrumastand





博覧会期間中、会場入り口に展示即売コーナーを設置しました。また、ランを原料にしたトルコの‘のびるアイスクリーム’ドンドルマの実演販売を行いました。

地域連携・やんばる情報発信ブース

期間中毎日

Yanbaru Information Corner



博覧会期間中、会場入り口において、沖縄本島北部地域（やんばる）の公園近隣7市町村との協同により、やんばる地域の情報紹介及び特産品の販売等を行いました。

ランプレゼントクイズ

期間中毎日

Orchid Present Quize



入館者を対象に、ランに関するペーパークイズを実施し、全問正解者の中から抽選でランの切花等をプレゼントしました。

スタンプラリー

期間中毎日

Stamp Rally



ラン等に関する問題を解きながらスタンプを集めるスタンプラリーを行いました。

ランを知ろう、ランを愛そう！

期間中毎日

Let’s Learn&Love Orchids!



沖縄本島並びに琉球列島に自生する貴重なランについて、パネルと実物にて紹介展示し、環境並びに自然保護の大切さについて知っていただく機会を設けました。

記念日にはランを

期間中毎日

Flower Gift Corner



「記念日にはランを贈ろう」をテーマに、オーキッドボックス等のランアレンジメント商品の販売コーナーを設置しました。

ナゾトキアドベンチャー in 熱帯ドリームセンター

vol.4 「古代遺跡と魔導士オルヒデアの古文書」

期間中毎日

‘Nazotoki’Adventure in Tropical Dream Center



「ナゾトキアドベンチャー in 熱帯ドリームセンター vol.4「古代遺跡と魔導師オルヒデアの古文書」」をテーマに、展示植物等を題材とした謎解きイベントを開催しました。

いけばな出展者

遠州流櫻花


新川利和


仲田利昌


我那覇利敬


金城和文


宮平和米


平良利賀

草華真流道


平良覺泡


平良覺泉


新田覺眺


喜屋武覺畔


大城覺冬

松古藤会流


潮平理保


伊舎堂理辰


長嶺理絹


町田理千代


仲地理絵

嵯峨御流


比嘉康甫


玉城常甫


當山美智甫


稲江君甫


大城敏甫


呉屋克甫


仲宗根順甫


新田みき甫


湧川正甫

専心池坊


兼次鼓峰


我那覇玲玉


金城江柳


鈴木紀鳳


棚原綾月


花城春静


比嘉秋聲


阿波根清波


上地柳波


古賀春鳳


田中喜鳳


徳本郁泉


比嘉柳晴


宮里美鳳

草月流


芝田蘭翠


村山幸永


喜屋武芳玉


仲田永香


比嘉悦子


玉城永涼


大見玉代


島袋優子


大城英子


名嘉眞理絵


崎浜優子

いけばなデモンストレーション

古流松藤会 2月3日


長嶺理絹


伊舎堂理辰

華道草真流 2月3日


平良覺泉


平良覺泡

櫻花遠州流 2月4日


金城智寿


我那覇利敬


仲田利昌

櫻花遠州流 2月4日


新川利和

嵯峨御流 2月5日


比嘉康甫


比嘉康甫

草月流 2月6日


當山美智甫


村山美代子


仲田常子

草月流 2月6日


仲田常子


玉城明美


玉城明美

専心池坊 2月7日


金城江柳（節子）


花城春静


上地柳波


我喜屋春草

「30 回記念を迎える沖縄国際洋蘭博覧会」

沖縄国際洋蘭博覧会は、海洋博公園熱帯ドリームセンターの開館を機に、昭和 62 年 2 月の第 1 回の開催から今年で 30 回記念を迎えます。ランの普及・保全、花卉園芸の普及、芸術文化の創造、観光振興等への寄与、都市緑化の推進等を目的に開催し、1 年毎に歴史を積み重ね、国内では最も歴史のある国際蘭展として、また、審査部門の最優秀賞に内閣総理大臣賞を賜る等、歴史・内容共に高く評価されるまでに成長しました。

今回は 30 回目を記念し「アニバーサリー・オーキッド～記念日にはランを～」をテーマに、約 3 万点のラン展示の他、様々な各種イベントやこれまでの洋蘭博覧会のあゆみ、世界初公開となった「青い胡蝶蘭」等話題のあった展示等を行います。また、期間中はタイ王宮舞踊やよしもと芸人等による特別ステージも開催します。

さらなる成長を目指す沖縄国際洋蘭博覧会のアニバーサリーイヤーをぜひお楽しみください。

（海洋博公園管理センター植物管理チーム　仲松　辰弥）



「テーマ展示～記念日にはランを～」

記念すべき 30 回目となる沖縄国際洋蘭博覧会では「アニバーサリー・オーキッド～記念日にはランを～」のテーマのもと、「リボン」をモチーフとして館内を装飾しています。「リボン」には、今回のテーマが贈り物を連想させることや、30 回目の大きな節目を迎える沖縄国際洋蘭博覧会が、ランを通して人々のつながり、結びつきを大事にしたいという思いも込められています。

クロトンパティオでは、テーマをイメージし、ランをつめこんだプレゼントボックスや、ランでかたどったリボンで贈り物を表現した装飾で皆様をお迎えします。また、「リボン」の形をしたフレームや壁面装飾等、館内各所に家族や友人、恋人同士等で楽しめるフォトスポットもご用意しています。

更に回廊棟ではランを使った贈り物としてオーキッドボックス等もご用意しています。この機会に大切な方へランの贈り物で思いを伝えてみませんか。記念日を増やすチャンスにどうぞご来館下さい。

（海洋博公園管理センター植物管理チーム　屋宜　遥穂）



「青い胡蝶蘭」

空や海を見てわかるように、私たちの周りには青色がいっぱいあります。しかし、自然の中で ' もの ' として存在する青色は意外に少ないものです。

花の品種改良をする育種家にとって、青い花を作ることは大きな目標の一つです。紫色の花の中から青みが強いものを見つけ出しては交配を繰り返し、少しでも綺麗な青色に近付ける試みが多くの花でされてきました。しかし、長い年月をかけても上手くいった事例は少ないです。

「青い胡蝶蘭」は千葉大学と石原産業株式会社が遺伝子組み換え技術により作り上げた、世界で初めてとなる綺麗な青色の花を咲かせる胡蝶蘭です。3 年前の沖縄国際洋蘭博覧会で公開した際はその神秘的な花色に多くの方が魅了されました。30 周年を迎える記念の年に、青い胡蝶蘭の美しさを今一度堪能して頂ければと思います。

（総合研究センター　研究第二課　佐藤　裕之）



「ランを知ろう、ランを愛そう！」

博覧会では、ランを知ってもらう事も目的の一つとしています。

日本全国には 250 近くのランがあり、そのうち沖縄には 100 を超えるランが報告されています。日本全体の面積の 1％にも満たない小さな島国で、日本全体のランの約半数を見ることができるのです。それは、アジア大陸等と陸続きになった地史、亜熱帯性気候など、様々な要因が重なって織りなされた軌跡であり、奇跡でもあります。また、オキナワセッコク等「沖縄にしかないラン」が息づいていることも大きな特徴です。

「ランを知ろう、ランを愛そう」のコーナーでは、「沖縄」「山原」などの地名に因んだラン、沖縄の豊かな自然について、それらの保護活動についても解説パネル等で紹介しています。また生活の中にランを取り入れた事例も展示紹介しています。この機会にランを知り、ランを愛してもらえれば幸いです。

（海洋博公園管理センター植物管理チーム　瀬底　奈々恵）



「子ども達の咲かせたラン」

君もラン愛好家 / 子ども達が咲かせたランの展示会は、ランの不思議や魅力、育てる楽しさを知ってもらうことを目的に開催し、平成 20 年からこれまでの 8 回の開催では小学生を対象に本部町、今帰仁村、東村、大宜味村、国頭村、名護市の計 36 校、2,750 名の子ども達に参加いただきました。

それぞれの学校に赴き、実物のランの花や株、写真などを使った事前学習会を開催してランの多様性や面白さ、花の役割や虫との関係、葉や根の特徴等を紹介し、栽培については置き場所や水やりの方法など育て方のコツについて解説し、子ども達にはコチョウランの苗を配布して実際の栽培に取り組んでもらいました。

愛好家が育てた出展ランも見ごたえがありますが、子ども達のランは栽培記録を通してそれぞれの貴重な経験を知ることができます。この機会に子ども達が咲かせたランもぜひご覧ください。

（海洋博公園管理センター植物管理チーム　久高　弘輝）



「もっと子どもと楽しみたい！」

沖縄国際洋蘭博覧会はランの展示会ですが、お子様が楽しめるイベントを幾つも開催しています。花は好きだけど、子どもはすぐ飽きちゃうから無理、そんなことはありません。安心してください。子ども連れでもちゃんと楽しめますよ。

小さなお子様にはスタンプラリーがお勧め、館内の 4 か所に置かれたスタンプを探して回るイベントで、全てのスタンプを集め終えた方には、オリジナルのステッカーをプレゼントします。次はランプレゼントクイズ、ランに関する 3 つの問題を出題！全問正解できた方には抽選でハズレ無しの景品をプレゼントします。問題のヒントを見れば大丈夫。

更に、今回で 4 回目となるナゾトキアドベンチャーも開催しています。これは難しさがある分、解けた時の達成感がたまりません。解くのに時間がかかるので余裕をもって参加してください。

土日にはステージイベントでクラウンも登場、他にも館内各所にフォトスポットを多数ご用意しています。フレーム一杯の鮮やかなラン、大きなお面、リボンやハートのディスプレイもお見逃しなく。伸びるアイス、トルコのドンドルマも博覧会限定です。この機会に是非お越しください。

（海洋博公園管理センター植物管理チーム　田代　亜紀羅）



「ランを使った女性大使によるテーブルアレンジメント」

国際的なラン展としては日本で最も古い歴史を持つ沖縄国際洋蘭博覧会。今回は 1 7 ヶ国 1 地域からの参加があり国際色豊かな博覧会となりました。中でも『ランを使った女性大使によるテーブルアレンジメント』ではアイルランド、イスラエル、エルサルバドル、ザンビア、ハイチ、マケドニア、トンガの 7 ヶ国の女性大使に監修して頂き、各国の「おもてなし」が表現されています。

マケドニア大使は国旗の一部の赤を基調に構成し、背面に赤いランを吊り下げ、唐辛子が軒先に下がっているマケドニアの町の風景を表現しています。その他の国々もその国ならではのコンセプトで作品が仕上がっています。また、一部、花器や食器、銀器やテーブルクロスは各国の大使館からお借りしており、特色のある展示となっています。是非、この機会に各国のテーブルアレンジメントをご堪能ください。

（海洋博公園管理センター植物管理チーム　島袋林博）



「30 回目のグランプリ紹介」

沖縄国際洋蘭博覧会は、海洋博公園熱帯ドリームセンターの開館を　沖縄国際洋蘭博覧会の最優秀賞（大賞）には日本のラン展では唯一の「内閣総理大臣賞」が授与されます。

30 回記念を迎える今年、最優秀賞を受賞したのは「マスデバリア」と呼ばれるアンデス高地に自生する種。夏の暑さを嫌うにも関わらず、これだけ沢山の花を綺麗に咲かせていること、花にきれいな赤い筋が入っていることが受賞に結びつきました。

最優秀賞以外にも、国内外から質の高い作品が数多く出展されており、普段は滅多に見る機会のない素晴らしい作品が一堂に展示されています。

また、歴代の大賞等を写真パネルで紹介する記念展示も夕陽の広場展望レストハウスで行っており、上位入賞や当時のスナップ写真等、本博覧会の 30 年の歩みを知る事ができます。国際的なラン展としては日本で最も古い歴史のある本博覧会をこの機会に是非ご覧下さい。

（海洋博公園管理センター植物管理チーム　瀬底　奈々恵）



功労者表彰 Official Commendation Ceremony


唐澤耕司 氏


Prof.Rapee Sagarik


陳 石舜 氏


新垣 雄文 氏


嘉陽 馥子 氏





○審査員部門
1　唐澤　耕司
2　Prof.Rapee Sagarik（タイ国）
3　陳　石舜（台湾）

○審査員派遣・出展協力部門
1　日本洋蘭農業協同組合
2　日本・蘭協会
3　全日本蘭協会
4　蘭友会
5　沖縄県蘭協会
6　北部らん友会

○最多出展協力部門
1　新垣　雄文（鉢物）
2　熱帯植物管理株式会社（ディスプレイ）

○催事協力部門
1　嘉陽　馥子
（NFD、サチフラワーデザインスクール主宰）
2　日本フラワーデザイナー協会沖縄県支部（NFD）
3　一般社団法人JFTD 沖縄県支部
4　沖縄県華道連盟

30年のあゆみ展 30th Anniversary Exhibition





連載記事 洋ラン再興へ～沖縄と先進地～ 1

Serial Column in the Okinawa Times



沖縄タイムス

2016年（平成28年）1月27日 水曜日

洋ラン再興へ ～沖縄と先進地～ ◇1◇

消費底上げ不可欠

県内の現状（上）

二重の輸送費が課題

鮮やかな花を咲かせる洋ラン。沖縄の都道府県別切り花出荷量は、福岡県と徳島県に次ぐ全国3位だ。しかし、国外産との競合などから、出荷量や作付面積は縮小傾向にある。海洋博公園（本部町）内の熱帯ドリームセンターで30日から開催される「沖縄国際洋蘭博覧会」はことしで30回目となる。節目の博覧会に向け、県内農家や国内外の先進地などを訪ね、洋ラン生産再興のヒントを探った。（政経部・新垣卓也）

沖縄国際洋蘭博覧会は30日から2月7日まで、熱帯ドリームセンターで一般公開。ランに関する講演会は30日午後1時半～4時、海洋博公園内の都市緑化植物園で。問い合わせは同植物園、電話0980（48）3782。

「ランの観光利用、日常利用の促進が重要だ」と語る仲村政啓洋ラン専門部会長＝19日、北中城村

県内洋ラン切り花の作付面積と出荷量

「ランの消費を増やす仕掛けをつくることが最も重要だ。このままではいけない」。JAおきなわ北中城村支店の仲村政啓洋ラン専門部会長は危機感を募らせる。

県内の洋ラン切り花生産量は、1992年の906万本がピーク。ランの一大産地であるタイなど外国からの輸入品増加で相場が暴落し、生産規模も縮小。2014年は152万本となっている。作付面積は17・4haで、ピーク時の3分の1に減った。

厳しい局面にある洋ランの生産振興には、消費の底上げが不可欠だ。仲村部会長は「好調な観光などでランの利用を増やすべきだ」と指摘する。

台湾や中国などからの観光客が増えているタイでは、旅行会社が空港に到着した観光客にランの花で作ったレイ（首飾り）をプレゼントするなど商業的な利用が進んでいるという。

仲村部会長は「観光客が年々増加する沖縄でもこういう使い方ができれば、ラン産地としての知名度が上がり、消費量も増える」と強調。「仏花やお墓参りの花など日常生活でランを使う習慣付けも必要。消費量の増加で農家の所得が増えれば、ランの生産も勢いづくはずだ」と確信している。

「離島県の沖縄は、本土と比べて2倍の輸送費がかかり、利益が圧迫される」

糸満市と南城市の計約5千平方㍍でコチョウランの鉢物などを栽培する仲里園芸（糸満市）の仲里清代表は、沖縄におけるラン生産の不利性を訴える。

同社は、台湾の業者から花が咲く前の株を輸入。仕入れた苗を県内で栽培し、花を咲かせて出荷する「リレー栽培」を手掛け、年間10万鉢を生産する。

作ったランは県内の市場や小売店などへ出荷、県外で開かれる展示会での出展販売もしている。しかし、県外での出展にかかる輸送費の負担が最大のネックだ。

鉢物ランの輸送にかかる費用が航送費だけで済む本土と違い、沖縄の場合は航空輸送費と陸送費の二重の負担がかかる。

農林水産物の沖縄－本土間の輸送費を一部補助する県の事業もあるが、鉢物のランは対象外。仲里代表は「だからといって輸送費の負担を価格に転嫁すれば売れなくなる」と頭を抱える。

優良品種や新品種を研究開発する体制の構築も求められている。文配による品種改良にも取り組む仲里代表は「独自で改良するのは時間もコストもかかる。行政の研究機関などで取り組むべきではないか」と指摘する。

沖縄タイムス社提供



沖縄タイムス　2016年（平成28年）1月28日 木曜日

県産の魅力 PR強化

洋ラン再興へ ～沖縄と先進地～ ◇2◇

県内の現状（下）

県内の洋ラン切り花生産が盛り上がりをみせたのは、1982年に国や県、市町村が切り花生産ハウスの導入費を補助する構造改善事業が始まって以降だ。

県花卉園芸農業協同組合によると、農地を集約して生産団地化することが補助事業の要件だったため、県内各地で約5～10人の農家が集まり、1人当たり300～500坪のハウスを整備し、団地化が発展。82年に1万㌫未満だった県内の洋ラン切り花の作付面積は、90年に40万㌫まで増加。出荷量も118倍に増えた。

88年には花卉農協や県、名護市などが出資者となって第三セクター「県種苗センター」を設立。農家に代わり、外国産苗の買い付けや優良品種の選定などを担った。

しかし、苗の受注を通して日本でのランの市場性に目を付けたタイなどが、90年ごろから本格的に切り花の輸出に乗り出したという。

気象条件が良く、人件費や施設費用が安いタイからの切り花は、デンファレの平均単価で1本当たり50円ほど。「当時の国産は200～300円で、大きな価格差があった」（花卉農協）



花卉農協のアンテナショップ「マカロン」に並ぶ県産デンファレ＝北中城村・イオンモール沖縄ライカム内（同農協提供）

安価な輸入切り花の急増で相場は暴落。近年、県産の洋ラン切り花の単価は110円前後で推移。種苗センターを利用する農家も年々減少し、2009年、同センターは破産手続きを開始した。

花を切り続けると株が弱るため、切り花農家は約4～6年ごとに、タイから更新用の苗を導入する。しかし、花が咲かなかったり、注文したものとは違う品種が届くなど問題も多く、種苗供給体制の構築が課題となっている。

一方、県産ランの消費拡大に向けた動きもある。

花卉農協は昨年4月に開業した県内最大規模の商業施設、イオンモール沖縄ライカム内に、県産花きを販売するアンテナショップ「マカロン」をオープン。同店で「デンファレフェア」を開催し、店内にデンファレのフラワーアレンジを置いたり、作った農家を紹介するなど県産をPRした。同農協は「ランは沖縄になくてはならないもの。今後も生産振興に努める」と意欲をみせる。

JAおきなわは毎年、県産ランの出荷が最盛期を迎える前の6～9月ごろに、生産者や本土市場の関係者を招いた懇談会を開催。情報交換を密にして販売強化に努めている。

県は06年度から、小学生を対象にしたフラワーアレンジ教室を開催。14年度までに延べ816人が参加した。県園芸振興課は「若い世代に、沖縄が花の産地であることを知ってもらうことが大切だ」と強調する。

（政経部・新垣卓也）

沖縄国際洋蘭博覧会は30日から2月7日まで、熱帯ドリームセンターで一般公開。ランに関する講演会は30日午後1時半～4時、海洋博公園内の都市緑化植物園で。

沖縄タイムス社提供

連載記事 洋ラン再興へ～沖縄と先進地～ 3

Serial Column in the Okinawa Times

沖縄タイムス 2016年（平成28年）1月29日 金曜日

販売戦略で消費喚起

洋ラン再興へ ～沖縄と先進地～ ◇3◇

先進地・福岡

洋ラン切り花の一大産地、福岡県。年間出荷量289万本は全国1位で、沖縄（3位）の約2倍だ。花きの主要産地である同県糸島市には、日本一の売り上げを誇る直売所として全国的に名が知られるJA糸島の産直市場「伊都菜彩」がある。店舗内に足を踏み入れ、目に飛び込んだのは色とりどりのランだ。

同店は2007年、糸島市波多江にオープン。キャベツやイチゴなどの農産物のほか、地元漁協とも提携し、水産物も販売する。

同店の業績は右肩上がりで、14年度の売上高は40億円を突破。花き類の売り上げは4億円で、うち洋ラン類が1億円を占める。

開業当初から花きコーナーを設け、ランやキクなど糸島産の花きのみを販売。ピンクのコチョウランや黄色のシンビジウムなど多種多様なランが入り口横側に並び、人々の視線を集める。

同店の松隈貴幸店長は「花を入り口に近い所に置き、来店者に目で楽しんでもらっている。見て買っていく人も多くいる」と話す。

直売所としての強みを生かし、市内中心部の相場の半分に近い価格で洋ランを販売。県内はもちろん、県外からも多くの買い物客が訪れるという。

花き類専用のレジでは有料で配送も受け付ける。相場より安くランを販売できるため、その分送料の負担が小さく、配送を申し込む客も多い。

松隈店長は「鮮度や販売価格的にも直売所の強みは大きい。売り方を考えれば、需要の幅も広げられる」と販売戦略の重要性を強調した。

「昔と比べれば生産者の数は激減した。転作した農家もいる」斉藤洋蘭（福岡県筑紫野市）の斉藤雅徳代表は、農家の高齢化や景気後退による販売不振などから、同県も厳しい生産現状にあると言う。そんな中、斉藤代表は収益性の向上を目的に周年出荷やコスト低減に取り組んでいる。

759平方㍍のハウスでコチョウランの切り花を栽培。台湾などから開花前の株を仕入れて花を咲かせるリレー栽培で、年間2万5千～3万本を出荷する。

ハウスは、硬質ビニールや不織布など3層で覆われており、温度や湿度を管理しやすくしている。夏場には冷房をかけ、花芽が出やすい涼しい状態を保つなどして生育状況に合わせて温度を変える。

そうすることで開花をコントロールし、周年出荷できる体制を作り上げている。斉藤代表は「年中安定的に出荷することで生産性・収益性の向上につながる」と語った。

（政経部・新垣卓也）



色とりどりのコチョウランが並ぶ「伊都菜彩」の花きコーナー＝13日、福岡県糸島市

沖縄国際洋蘭博覧会は30日から2月7日まで、熱帯ドリームセンターで一般公開。ランに関する講演会は30日午後1時半～4時、海洋博公園内の都市緑化植物園で。

沖縄タイムス社提供

沖縄タイムス　2016年（平成28年）1月30日 土曜日

行政施策で大規模化

洋ラン再興へ ～沖縄と先進地～ ◇4◇

先進地・台湾

台湾・台南市北部にある洋ランの生産団地「台湾蘭花生物科技園区（台湾蘭バイオサイエンスパーク）」。敷地面積175万平方㍍。昨年4月に開業した県内最大規模の商業施設、イオンモール沖縄ライカムの約10倍に相当する。

所狭しと並ぶハウスでは大量の株が栽培され、台湾全土の輸出量の約3割を占める。団地建設のかじを取ったのは、国際競争力の強化をもくろんだ行政だった。

台湾蘭花生産販売発展協会の高紀清理事長によると、台南のラン農家は小規模で、各地に点在していた。灌漑設備や電気、道路など生産に必要なインフラも整っていなかったという。

2003年、台南県（当時）政府はラン産業の国際競争力を高めるため、国営の製糖会社「台湾糖業」が保有するサトウキビ畑を買い上げて団地を建設。政府自ら「生産環境の整備と農地の集約に踏み切った」（高理事長）。

04年ごろから、生産業者の入居が開始。現在、約80社が団地内にハウスを建設し、日本やヨーロッパなど世界各国へ輸出。台湾全土のランの年間輸出量約1億株のうち、3千万株を占める。



団地内のハウスで栽培されているランの株。団地内には同規模のハウスが数百カ所も並ぶ＝14日、台湾・台南市「台湾蘭花生物科技園区」

団地内に造るハウスの建設費はラン生産業者の自己負担だが、低利の融資を受けることができる。土地の貸借期間は15年で更新が可能。年間の地代は1万平方㍍当たり日本円で約17万5千～28万円ほどだという。

高理事長は「ラン産業の成長に団地形成が大きく寄与した」と話し、行政による振興策の重要性を強調した。

団地には、日本の大手も進出している。

埼玉県本庄市内に約1万平方㍍の農園を保有、年間25万鉢を出荷する国内最大級の生産業者「モテギ洋蘭園」（茂木敏彦代表）。

同社は12年、台南市に現地法人「仁蘭園」を設立。団地内で約2万平方㍍のハウスを稼働させ、リレー栽培用の株を生産。株はモテギ洋蘭園へ輸出して同社で花を咲かせ、市場などへ出荷する。

茂木代表によると、台湾では農業用電気料を割り引く制度があり、日本と比べて25％ほど安い。「法人税は低率で、人件費や肥料などの資材費も安い。亜熱帯気候で生育にも適している」と台湾の生産における優位性を説明する。

茂木代表は「国など行政レベルで政策を打ち出さないと産業は育たない。諸外国との競争にも負けていく」と指摘し、こう語った。

「沖縄には国際物流ハブという素晴らしいものがある。産業政策や制度がうまく合わされば、アジア展開に大きな可能性があるはずだ」

（政経部・新垣卓也）＝おわり

沖縄国際洋蘭博覧会は30日から2月7日まで、熱帯ドリームセンターで一般公開。ランに関する講演会は30日午後1時半～4時、海洋博公園内の都市緑化植物園で。

沖縄タイムス社提供

紙上対談 Round-table Discussion

17

沖縄国際洋蘭博覧会　30周年記念特集

洋ランの普及



花き産業振興 さらに尽力

インタビュー

花城良廣氏
沖縄国際洋蘭博覧会実行委員会 委員長
一般財団法人沖縄美ら島財団 理事長



国内外の交流に成果

宮里氏

◆30周年の節目と役割

おきなわブランドへ

神村氏

◆今後の展望・可能性

花の付加価値づ
沖縄独自の品種



・啓発を推進

沖縄国際洋蘭博覧会（主催・沖縄国際洋蘭博覧会実行委員会、特別協賛・沖縄タイムス社）は、熱帯ドリームセンターの開館を機に開催され、今回で30回目を迎えます。回を重ねるごとに着実に実績を積み重ね、沖縄県の冬場観光のビッグイベントとしても定着しています。30回目を迎える本年度の本博覧会を節目に、沖縄におけるランの生産や消費の現状、課題等について国内外のラン産業の事例を踏まえ、関係者をお招きして紙上対談を実施し、沖縄県のラン産業の展望について語って頂きました。
（企画・制作 沖縄タイムス社広告局）

6氏が座談会 活発に意見交換

出席者

- 宮里政智氏（一般財団法人沖縄南方熱帯農業総合研究センター植物資源部長）
- 神村泰矢子氏（沖縄県農林水産部園芸振興課野菜花き担当係長）
- 金城輝氏（ＪＡおきなわ農業事業本部花卉部次長）
- 園田茂行氏（沖縄県花卉園芸農業協同組合企画開発部総合アドバイザー）
- 仲村政智氏（ＪＡおきなわ中頭地区花卉生産出荷協議会洋ラン専門部会長・北中城村農業委員会会長）
- 仲里満氏（有限会社仲里園芸代表取締役）
- 《司会》山城興朗 沖縄タイムス北部支社長





◆ラン生産及び消費の変化

―沖縄におけるランの生産状況の推移と消費の変化について教えてください。

神村泰矢子氏　農林水産省の統計における本県の産出額が、平成5年（1993年）までは90億円となっておりますが、その翌年（94年）から減少し、平成6年（1994年）は86億円、それからの5年間は70億円台で推移しました。平成11年（1999年）以降は60億円台に減少しています。また、平成19年（2007年）には産出額が50億円を割り込み、それからの5年間は40億円台で推移しました。平成24年（2012年）以降は30億円台となっております。

仲村政智氏　ＪＡおきなわの洋ラン生産額は、1990年代は約3億円、平成5年には3億2千万円と最も高くなりましたが、平成9年（1997年）までは約2億円台で推移しました。その後、平成10年（1998年）から減少し、平成13年（2001年）には1億円を下回りました。平成19年（2007年）から約5千万円台で推移しましたが、平成23年（2011年）には3千万円を下回りました。

宮里政智氏　ランの栽培面積は、1990年代は約30haでしたが、平成5年（1993年）には約40haまで増加しました。その後、減少し、平成19年（2007年）には約20haとなりました。平成23年（2011年）には約15haまで減少しています。また、平成19年（2007年）には約1億2千万本の切り花が生産されていましたが、平成23年（2011年）には約8千万本まで減少しています。

園田茂行氏　ランの生産農家数は、1990年代は約300戸でしたが、平成5年（1993年）には約200戸まで減少しました。その後、平成19年（2007年）には約100戸まで減少しています。平成23年（2011年）には約70戸まで減少しています。

金城輝氏　ＪＡおきなわの洋ラン生産額は、1990年代は約3億円、平成5年には3億2千万円と最も高くなりましたが、平成9年（1997年）までは約2億円台で推移しました。その後、平成10年（1998年）から減少し、平成13年（2001年）には1億円を下回りました。平成19年（2007年）から約5千万円台で推移しましたが、平成23年（2011年）には3千万円を下回りました。

仲里満氏　ランの生産農家数は、1990年代は約300戸でしたが、平成5年（1993年）には約200戸まで減少しました。その後、平成19年（2007年）には約100戸まで減少しています。平成23年（2011年）には約70戸まで減少しています。

―ラン産業の課題と取り組みについて教えてください。

仲村政智氏　ランは高級花としての位置付けが強く、単一作物の栽培面積が小さいことや、単一作物の栽培面積が小さいことや、単一作物の栽培面積が小さいことや

沖縄国際洋蘭博覧会　1987（第１回）

金賞（大賞）



鉢物審査
島袋 仁勇（沖縄県）

金　賞



切花審査
大保 繁（沖縄県）

銀　賞



切花審査
仲宗根 秀光（沖縄県）

銀　賞



鉢物審査
岳原 宜正（沖縄県）

初回実行委員長からのごあいさつ（当時）



沖縄国際洋蘭博覧会
実行委員長
三好 勝彦

昭和 61 年度、沖縄国際洋蘭博覧会は、洋蘭愛好家並びに生産者から多くの洋蘭の出展と、外国からはハワイ、タイ国、シンガポールからの協力出展等により、盛会に開催することができましたことに対し関係者各位に厚くお礼申し上げます。
また、本博覧会を開催するに当たり、心よくスポンサーとして協賛していただいた各社に対し感謝の意を表します。
国内並みに国際規模での展示会としては初回であり事務局の不慣れなこともあって、関係者に多分にご迷惑をおかけしたかと思います。
今回の博覧会を通じ、洋蘭の多様性並びに優良品種の多いことや、洋蘭に対する感心の高いことなどから、本博覧会の確保に対し大きく寄与できるものと確信しております。
今後は規模を更に拡大し、国際的な博覧会に発展させていく所存でありますので、皆様方のなお一層のご協力をお願い致します。

スナップ　Snap shot　～当時を振り返って～


審査会１


審査会２


審査会３

沖縄国際洋蘭博覧会　1988（第２回）

沖縄国際洋蘭博覧会大賞



総合審査
当間 幸吉（沖縄県）

建設大臣賞



鉢物審査
大場 勝（神奈川県）

沖縄開発庁長官賞



切花審査
外間 安吉（沖縄県）

スナップ　Snap shot　～当時を振り返って～


審査会


展示会場


表彰式

沖縄国際洋蘭博覧会　1989（第３回）

沖縄国際洋蘭博覧会大賞



総合審査
宮城 幸栄（沖縄県）

建設大臣賞



鉢物審査
新居　義久（香川県）

沖縄開発庁長官賞



切花審査
日高 康次（沖縄県）

スナップ　Snap shot　～当時を振り返って～


審査会


入口モニュメント


表彰式

沖縄国際洋蘭博覧会　1990（第４回）

大　賞



総合審査の部／沖縄国際洋蘭博覧会大賞
（株）沖縄緑化開発センター　沖縄共同ベルディ（株）（沖縄県）

沖縄開発庁長官賞



鉢物審査の部／優秀賞
重田 裕充（神奈川県）

農林水産大臣賞



切花品種審査の部／優秀賞
仲宗根 寛則（沖縄県）

建設大臣賞



ディスプレイ審査の部／優秀賞
沖縄園芸（株）（沖縄県）

スナップ　Snap shot　～当時を振り返って～


審査会


入口モニュメント



表彰式

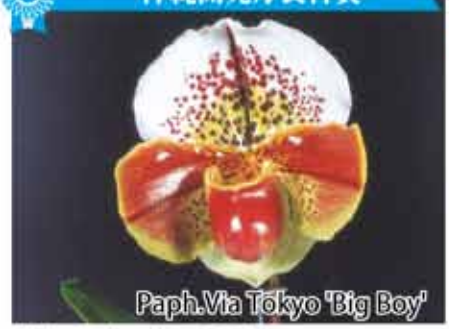
沖縄国際洋蘭博覧会　1991（第5回）

大賞



総合審査の部／沖縄国際洋蘭博覧会大賞
松永 功（沖縄県）

沖縄開発庁長官賞



鉢物審査の部／優秀賞
高木 誠作（広島県）

農林水産大臣賞



切花品種審査の部／優秀賞
具志堅 栄真（沖縄県）

建設大臣賞



ディスプレイ審査の部／優秀賞
石川園芸（沖縄県）

スナップ　Snap shot　～当時を振り返って～


審査会


入口モニュメント



表彰式

沖縄国際洋蘭博覧会　1992（第6回）

大　賞



総合審査の部／沖縄国際洋蘭博覧会大賞
仲宗根 政子（沖縄県）

沖縄開発庁長官賞



鉢物審査の部／優秀賞
新垣 紫吉（沖縄県）

農林水産大臣賞



切花品種審査の部／優秀賞
仲吉 勝弘（沖縄県）

建設大臣賞



ディスプレイ審査の部／優秀賞
（株）グリーン開発（沖縄県）

沖縄国際洋蘭博覧会実行委員長賞



フラワーデザイン審査の部／優秀賞
仲村 和子（沖縄県）

スナップ　Snap shot
～当時を振り返って～







沖縄国際洋蘭博覧会　1993（第7回）

大賞



総合審査の部／沖縄国際洋蘭博覧会大賞
合田 一之（東京都）

沖縄開発庁長官賞



鉢物審査の部／優秀賞
平安 山文子（沖縄県）

農林水産大臣賞



切花品種審査の部／優秀賞
嘉数 宜隆（沖縄県）

建設大臣賞



ディスプレイ審査の部／優秀賞
（資）美樹園（沖縄県）

沖縄国際洋蘭博覧会実行委員長賞



フラワーデザイン審査の部／優秀賞
儀保 美佐子（沖縄県）

スナップ　Snap shot ～当時を振り返って～







沖縄国際洋蘭博覧会　1994（第8回）

大　賞



総合審査の部／沖縄国際洋蘭博覧会大賞
大津 豊隆（神奈川県）

沖縄開発庁長官賞



鉢物審査の部／優秀賞
橋本 寛（岡山県）

農林水産大臣賞



切花審査の部／優秀賞
嶺井 行吉（沖縄県）

建設大臣賞



ディスプレイ審査の部／優秀賞
沖縄熱帯植物管理株式会社（沖縄県）

沖縄国際洋蘭博覧会実行委員長賞



フラワーデザイン審査の部／優秀賞
与那嶺 睦子（沖縄県）

外務大臣賞



外国出展審査の部／優秀賞
Mr.Trakool Techachareonsukchera（タイ国）

スナップ　Snap shot　～当時を振り返って～


審査会


入口モニュメント



表彰式

沖縄国際洋蘭博覧会　1995（第９回）

大　賞



総合審査の部／沖縄国際洋蘭博覧会大賞
大城 肇（神奈川県）

沖縄開発庁長官賞



鉢物審査の部／優秀賞
石井 春枝（神奈川県）

農林水産大臣賞



切花審査の部／優秀賞
長嶺 由守（沖縄県）

建設大臣賞



ディスプレイ審査の部／優秀賞
合資会社　美樹園（沖縄県）

文部大臣奨励賞



フラワーデザイン審査の部／優秀賞
仲村 和子（沖縄県）

外務大臣賞



外国出展審査の部／優秀賞
Mr.Trakool Techachareonsukchera（タイ国）

スナップ　Snap shot　～当時を振り返って～


審査会


展示即売



表彰式

沖縄国際洋蘭博覧会　1996（第10回）

大　賞



総合審査の部／沖縄国際洋蘭博覧会大賞
唐澤 耕司（沖縄県）

沖縄開発庁長官賞



鉢物審査の部／優秀賞
浅井 演（神奈川県）

農林水産大臣賞



切花審査の部／優秀賞
赤嶺 善助（沖縄県）

建設大臣賞



ディスプレイ審査の部／優秀賞
沖縄県立中部農林高等学校 造園科（沖縄県）

文部大臣奨励賞



フラワーデザイン審査の部／優秀賞
平良 栄子（沖縄県）

外務大臣賞



外国出展審査の部／優秀賞
Ms.Suann Techachareonsukchera（タイ国）

スナップ　Snap shot　～当時を振り返って～


審査会


国際シンポジウム


表彰式

沖縄国際洋蘭博覧会　1997（第11回）

大賞



総合審査の部／沖縄国際洋蘭博覧会大賞
中島 文子（神奈川県）

沖縄開発庁長官賞



鉢物審査の部／優秀賞
上地 幸三郎（沖縄県）

農林水産大臣賞



切花審査の部／優秀賞
前原 信俊（沖縄県）

建設大臣賞



ディスプレイ審査の部／優秀賞
（資）美樹園（沖縄県）

文部大臣奨励賞



フラワーデザイン審査の部／優秀賞
國吉 真理（沖縄県）

外務大臣賞



外国出展審査の部／優秀賞
Mr.Preecha Techachareonsukchila（タイ国）

スナップ　Snap shot　～当時を振り返って～


審査会


展示即売


表彰式

沖縄国際洋蘭博覧会　1998（第12回）

大賞



総合審査の部／沖縄国際洋蘭博覧会大賞
古山 勝己（香川県）

沖縄開発庁長官賞



鉢物審査の部／優秀賞
新居 義久　（香川県）

農林水産大臣賞



切花審査の部／優秀賞
Mr.How Wai Ron（シンガポール）

建設大臣賞



ディスプレイ審査の部／優秀賞
沖縄県立中部農林高等学校　造園科（沖縄県）

文部大臣奨励賞



フラワーデザイン審査の部／優秀賞
儀保 美佐子（沖縄県）

外務大臣賞



外国出展審査の部／優秀賞
長青蘭園（台湾）

スナップ　Snap shot　～当時を振り返って～


審査会


展示即売


表彰式

沖縄国際洋蘭博覧会　1999（第13回）

大賞



総合審査の部／沖縄国際洋蘭博覧会大賞
長束 恵美子（大阪府）

沖縄開発庁長官賞



鉢物審査の部／優秀賞
守本 日吉（兵庫県）

農林水産大臣賞



切花審査の部／優秀賞
宮城 浩三（沖縄県）

建設大臣賞



ディスプレイ審査の部／優秀賞
（資）美樹園（沖縄県）

文部大臣奨励賞



フラワーデザイン審査の部／優秀賞
本部 みさ子（沖縄県）

外務大臣賞



外国出展審査の部／優秀賞
長青蘭園（台湾）

スナップ　Snap shot　～当時を振り返って～







沖縄国際洋蘭博覧会　2000（第14回）

内閣総理大臣賞



総合審査の部／沖縄国際洋蘭博覧会大賞
髙橋 國正（香川県）

沖縄開発庁長官賞



鉢物審査の部／優秀賞
栄野比 博（沖縄県）

農林水産大臣賞



切花審査の部／優秀賞
嶺井 行吉（沖縄県）

建設大臣賞



ディスプレイ審査の部／優秀賞
（有）紫光園（沖縄県）

文部大臣奨励賞



フラワーデザイン審査の部／優秀賞
翁長 幸子（沖縄県）

外務大臣賞



外国出展審査の部／優秀賞
オーチス農業開発公司（台湾）

スナップ　Snap shot　～当時を振り返って～


審査会


表彰式



国際洋蘭シンポジウム

沖縄国際洋蘭博覧会　2001（第15回）

内閣総理大臣賞



総合審査の部／沖縄国際洋蘭博覧会大賞
稲嶺 盛昭（神奈川県）

沖縄及び北方対策担当大臣賞



鉢物審査の部／優秀賞
浜本 孝幸（神奈川県）

農林水産大臣賞



切花審査の部／優秀賞
屋宜 宣武（沖縄県）

国土交通大臣賞



ディスプレイ審査の部／優秀賞
（有）北部園芸（沖縄県）

文部科学大臣奨励賞



フラワーデザイン審査の部／優秀賞
垣花 寿子（沖縄県）

外務大臣賞



外国出展審査の部／優秀賞
Mr.Huang Wei Hsun（台湾）

スナップ　Snap shot　～当時を振り返って～







沖縄国際洋蘭博覧会　2002（第16回）

内閣総理大臣賞



総合審査の部／沖縄国際洋蘭博覧会大賞
永井 清（神奈川県）

沖縄及び北方対策担当大臣賞



鉢物審査の部／優秀賞
屋嘉比 代子（沖縄県）

農林水産大臣賞



切花審査の部／優秀賞
宮里 徳正（沖縄県）

国土交通大臣賞



ディスプレイ審査の部／優秀賞
沖縄県立中部農林高等学校　造園科（沖縄県）

文部科学大臣奨励賞



フラワーデザイン審査の部／優秀賞
翁長 幸子（沖縄県）

外務大臣賞



外国出展審査の部／優秀賞
タイ国蘭協会（タイ国）

スナップ　Snap shot　～当時を振り返って～


審査会



入口モニュメント


表彰式

沖縄国際洋蘭博覧会　2003（第17回）

内閣総理大臣賞



総合審査の部／沖縄国際洋蘭博覧会大賞
佐藤 壮夫（奈良県）

沖縄及び北方対策担当大臣賞



鉢物審査の部／優秀賞
Mr.Preecha Techachareonsukcheila（タイ国）

農林水産大臣賞



切花審査の部／優秀賞
タイ国蘭協会（タイ国）

国土交通大臣賞



ディスプレイ審査の部／優秀賞
沖縄熱帯植物管理株式会社（沖縄県）

文部科学大臣奨励賞



フラワーデザイン審査の部／優秀賞
上間 睦子（沖縄県）

外務大臣賞



外国出展審査の部／優秀賞
Mr.Huang Wei Hsun（台湾）

スナップ　Snap shot　～当時を振り返って～


審査会



表彰式・懇親会



一般公開

沖縄国際洋蘭博覧会　2004（第18回）

内閣総理大臣賞



総合審査の部／沖縄国際洋蘭博覧会大賞
石井 春枝（神奈川県）

沖縄及び北方対策担当大臣賞



鉢物審査の部／優秀賞
町田 繁（沖縄県）

農林水産大臣賞



切花審査の部／優秀賞
Malaysia Orchid Growers Association（マレーシア）

国土交通大臣賞



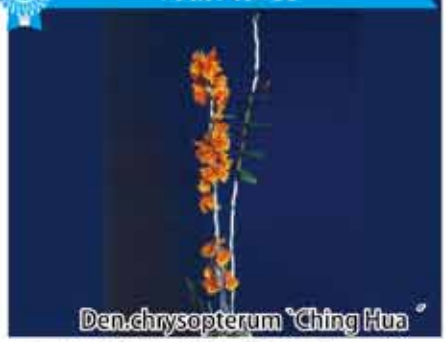
ディスプレイ審査の部／優秀賞
沖縄県立中部農林高等学校　造園科（沖縄県）

文部科学大臣奨励賞



フラワーデザイン審査の部／優秀賞
新川 栄子（沖縄県）

外務大臣賞



外国出展審査の部／優秀賞
清華蘭園有限公司（台湾）

スナップ　Snap shot　～当時を振り返って～





沖縄国際洋蘭博覧会　2005（第19回）

内閣総理大臣賞



総合審査の部／沖縄国際洋蘭博覧会大賞
中島 文子（神奈川県）

沖縄及び北方対策担当大臣賞



鉢物審査の部／優秀賞
徳本 行雄（沖縄県）

農林水産大臣賞



切花審査の部／優秀賞
齋藤 雅徳（福岡県）

国土交通大臣賞



ディスプレイ審査の部／優秀賞
沖縄熱帯植物管理株式会社（沖縄県）

文部科学大臣奨励賞



フラワーデザイン審査の部／優秀賞
出田 哲夫（広島県）

外務大臣賞



外国出展審査の部／優秀賞
Mr.PREECHA TECHACHAREONSUKCHILA（タイ国）

スナップ　Snap shot　～当時を振り返って～







沖縄国際洋蘭博覧会　2006（第20回）

内閣総理大臣賞



総合審査の部／沖縄国際洋蘭博覧会大賞
川 博久（岡山県）

沖縄及び北方対策担当大臣賞



鉢物審査の部／優秀賞
徳本 行雄（沖縄県）

農林水産大臣賞



切花審査の部／優秀賞
MR.PRAKONG PIMSAMARN（タイ国）

国土交通大臣賞



ディスプレイ審査の部／優秀賞
沖縄県立北部農林高等学校　林業緑地科（沖縄県）

文部科学大臣賞



フラワーデザイン審査の部／優秀賞
洲鎌 広明（沖縄県）

外務大臣賞



外国出展審査の部／優秀賞
Mr.Perker Wu（台湾）

スナップ　Snap shot　～当時を振り返って～







沖縄国際洋蘭博覧会　2007（第21回）

内閣総理大臣賞



総合審査の部／沖縄国際洋蘭博覧会大賞
Mr.Shui En Kao（台湾）

沖縄及び北方対策担当大臣賞



鉢物審査の部／優秀賞
片山 郁夫（山口県）

農林水産大臣賞



切花審査の部／優秀賞
山城 和子（沖縄県）

国土交通大臣賞



ディスプレイ審査の部／優秀賞
沖縄県立北部農林高等学校　園芸工学科（沖縄県）

文部科学大臣賞



フラワーデザイン審査の部／優秀賞
島袋 つや子（沖縄県）

外務大臣賞



外国出展審査の部／優秀賞
Mr.Prakong Pimsamarn（タイ国）

スナップ　Snap shot　～当時を振り返って～


審査会


表彰式


アイミヤザト展示

沖縄国際洋蘭博覧会　2008（第22回）

内閣総理大臣賞



総合審査の部／沖縄国際洋蘭博覧会大賞
呉 明坤（台湾）

沖縄及び北方対策担当大臣賞



鉢物審査の部／優秀賞
宮良 祐二（沖縄県）

農林水産大臣賞



切花審査の部／優秀賞
長嶺 由守（沖縄県）

国土交通大臣賞



ディスプレイ審査の部／優秀賞
宮里グリーンサービス（沖縄県）

文部科学大臣賞



フラワーデザイン審査の部／優秀賞
儀保 美佐子（沖縄県）

外務大臣賞



外国出展審査の部／優秀賞
高 水恩（台湾）

スナップ　Snap shot　～当時を振り返って～


審査会



大賞展示



表彰式

沖縄国際洋蘭博覧会　2009（第23回）

内閣総理大臣賞



総合審査の部／沖縄国際洋蘭博覧会大賞
呉 明坤（台湾）

沖縄及び北方対策担当大臣賞



鉢物審査の部／優秀賞
町田 繁（沖縄県）

農林水産大臣賞



切花審査の部／優秀賞
Mr.Prakong Pimsamarn（タイ）

国土交通大臣賞



ディスプレイ審査の部／優秀賞
沖縄県立北部農林高等学校　園芸工学科（沖縄県）

文部科学大臣賞



フラワーデザイン審査の部／優秀賞
洲鎌 広明（沖縄県）

外務大臣賞



外国出展審査の部／優秀賞
Mr.Trakool Techachareonsukchera（タイ）

スナップ　Snap shot　～当時を振り返って～


審査員集合


会場の様子


表彰式

沖縄国際洋蘭博覧会　2010（第24回）

内閣総理大臣賞



総合審査の部／沖縄国際洋蘭博覧会大賞
新垣 紫吉（沖縄県）

沖縄及び北方対策担当大臣賞



鉢物審査の部／優秀賞
川 博久（岡山県）

農林水産大臣賞



切花審査の部／優秀賞
大城 スミ子（沖縄県）

国土交通大臣賞



ディスプレイ審査の部／優秀賞
宮里グリーンサービス（沖縄県）

文部科学大臣賞



フラワーデザイン審査の部／優秀賞
上間 睦子（沖縄県）

外務大臣賞



外国出展審査の部／優秀賞
呉 明坤（台湾）

スナップ　Snap shot　～当時を振り返って～







沖縄国際洋蘭博覧会　2011（第25回）

内閣総理大臣賞



総合審査の部／沖縄国際洋蘭博覧会大賞
菊池 徹（東京都）

沖縄及び北方対策担当大臣賞



鉢物審査の部／優秀賞
宮良 祐次（沖縄県）

農林水産大臣賞



切花審査の部／優秀賞
大城 スミ子（沖縄県）

国土交通大臣賞



ディスプレイ審査の部／優秀賞
沖縄県立北部農林高等学校　園芸工学科（沖縄県）

文部科学大臣賞



フラワーデザイン審査の部／優秀賞
飯室 宏治（沖縄県）

外務大臣賞



国外出展審査の部／優秀賞
Mr.Cheah Wah Sang（マレーシア）

スナップ　Snap shot　～当時を振り返って～





沖縄国際洋蘭博覧会　2012（第26回）

内閣総理大臣賞



総合審査の部／沖縄国際洋蘭博覧会大賞
高 水恩（台湾）

沖縄及び北方対策担当大臣賞



鉢物審査の部／優秀賞
飯田 秀孝（愛知県）

農林水産大臣賞



切花審査の部／優秀賞
屋宜 宣武（沖縄県）

国土交通大臣賞



ディスプレイ審査の部／優秀賞
沖縄熱帯植物管理株式会社（沖縄県）

文部科学大臣賞



フラワーデザイン審査の部／優秀賞
島袋 美智子（沖縄県）

外務大臣賞



国外出展審査の部／優秀賞
Mr.Suwan Hiranworawuttikul（タイ）

スナップ　Snap shot　～当時を振り返って～


審査会


ランベンチ


表彰式

沖縄国際洋蘭博覧会　2013（第27回）
第11回アジア太平洋蘭会議・蘭展
- 沖縄大会 -　(APOC11)

APOC11 グランプリ 内閣総理大臣賞



総合審査の部／沖縄国際洋蘭博覧会大賞
永井 清（神奈川県）

沖縄及び北方対策担当大臣賞



鉢物審査の部／優秀賞
斉藤 正博（茨城県）

農林水産大臣賞



切花審査の部／優秀賞
蘇 南回（台湾）

国土交通大臣賞



ディスプレイ審査の部／優秀賞
宮里グリーンサービス・石川園芸
（沖縄県）

文部科学大臣賞



フラワーデザイン審査の部／優秀賞
大城 利重子（沖縄県）

外務大臣賞



国外出展審査の部／優秀賞
タイ国蘭協会＆タイ農務局（タイ）

沖縄国際洋蘭博覧会　2013（第27回）
第11回アジア太平洋蘭会議・蘭展
- 沖縄大会 -　(APOC11)



ディスプレイ審査の部／優秀賞
沖縄県立北部農林高等学校　園芸工学科（沖縄県）



フレグランス審査の部／優秀賞
上元蘭花園（台湾）



美術工芸審査の部／優秀賞
屋宜 富士子（沖縄県）



寄せ植え審査の部／優秀賞
ビオスの丘（有）らんの里沖縄（沖縄県）

スナップ　Snap shot　～当時を振り返って～


審査会


テープカット


懇親会


生命の塔


青い胡蝶蘭


青い胡蝶蘭行列


ポスターセッション


会議


大賞展示ブース

沖縄国際洋蘭博覧会　2014（第 28 回）

内閣総理大臣賞



総合審査の部／沖縄国際洋蘭博覧会大賞
秦 添煌（台湾）

沖縄及び北方対策担当大臣賞



鉢物審査の部／優秀賞
三宅 正幸（京都府）

農林水産大臣賞



切花審査の部／優秀賞
大城 スミ子（沖縄県）

国土交通大臣賞



ディスプレイ審査の部／優秀賞
沖縄県立北部農林高等学校　林業緑地科（沖縄県）

文部科学大臣賞



フラワーデザイン審査の部／優秀賞
佐藤 圭子（沖縄県）

外務大臣賞



国外出展審査の部／優秀賞
呉 明坤（台湾）

スナップ　Snap shot　～当時を振り返って～


審査会



表彰式


テーマ展示

沖縄国際洋蘭博覧会　2015（第29回）

内閣総理大臣賞



総合審査の部／沖縄国際洋蘭博覧会大賞
呉 明坤（台湾）

沖縄及び北方対策担当大臣賞



鉢物審査の部／優秀賞
三宅 正幸（京都府）

農林水産大臣賞



切花審査の部／優秀賞
大城 スミ子（沖縄県）

国土交通大臣賞



ディスプレイ審査の部／優秀賞
沖縄県立北部農林高等学校園芸工学科（沖縄県）

文部科学大臣賞



フラワーデザイン審査の部／優秀賞
洲鎌 広明（沖縄県）

外務大臣賞



外国出展審査の部／優秀賞
Mr.Shui-En Kao（台湾）

スナップ　Snap shot　～当時を振り返って～


審査会


テーマ展示



表彰式

沖縄国際洋蘭博覧会　2016（第30回）

内閣総理大臣賞



総合審査の部／沖縄国際洋蘭博覧会大賞
齊藤 正博（茨城県）

沖縄及び北方対策担当大臣賞



鉢物審査の部／優秀賞
町田 繁（沖縄県）

農林水産大臣賞



切花審査の部／優秀賞
Winnie Cheah Win Ni（マレーシア）

国土交通大臣賞



ディスプレイ審査の部／優秀賞
フラワーショップ蘭らん・（沖縄県）

文部科学大臣賞



フラワーデザイン審査の部／優秀賞
洲鎌 広明（沖縄県）

外務大臣賞



外国出展審査の部／優秀賞
許 永傳（台湾）

スナップ　Snap shot　～当時を振り返って～


大賞展示


青い胡蝶蘭特別公開


フォトスポット

記念品 Souvenirs

入賞記念品



漆芸作家

前田　孝允

Mr. Koin Maeda
沖縄県指定無形文化財
「琉球漆器」技能保持者

琉球漆器は、14 世紀の後半、中国との交流が盛んになった時代に確立されたと考えられています。その後、日本等の影響を受けながら発展し、15 ～ 16 世紀頃には中国や東南アジア、日本等に輸出され重要な交易品となりました。
琉球漆器には沈金や螺鈿、箔絵、堆錦等多様な技法があり、その表現力や美しさ、丈夫さで高く評価されています。今回の記念品は、箔絵・漆絵の技法を用いて沖縄の野生ランを表現しました。

琉球漆器



最優秀賞
コウトウヒスイラン

優秀賞
ツルラン

優良賞
リュウキュウサギソウ

功労者表彰
オキナワセッコク

出展記念品



知念紅型工房　代表者

知念　績元

Mr. Sekigen Chinen
沖縄県指定無形文化財「びん型」
技能保持者
経済産業大臣認定「琉球びん型」
伝統工芸士

紅型は、古くは琉球王朝時代に婦人の礼装、神事の服装などとして摺り込みの手法で染められたことがその起源であると言われています。その後 14 ～ 15 世紀に東南アジア地域との交流の中で染色の技術を学びとり、現代までその技法が伝えられたものです。図柄は絵画のように立体的な図案の構成の中に四季の風物を融合させたものです。紅型は、沖縄の長い歴史と風土にはぐくまれた世界に誇る染物です。

琉球びんがた



今回製作致しました記念品は、第 29 回沖縄国際洋蘭博覧会にて大賞（内閣総理大臣賞）を受賞した、*phal.* Ming-Hsing Eagle 'No.89' をびんがたでデザインしたものです。

協賛 Sponsors

協賛（賞品提供）

日本洋蘭農業協同組合
全日本蘭協会
日本・蘭協会
蘭友会
徳山蘭友会
岡山県洋蘭協会
広島県洋らん協会
横須賀洋蘭クラブ
沖縄県蘭協会
北部らん友会
北中城村ラン同好会
全日本空輸株式会社沖縄支店
日本航空株式会社沖縄支店
日本トランスオーシャン航空株式会社
CHINA AIRLINES 沖縄支店
有限会社らんの里　沖縄
沖縄県花卉園芸農業協同組合
沖縄県農業協同組合
沖縄県緑化種苗協同組合
一般社団法人ランドスケープコンサルタンツ協会
一般社団法人沖縄県造園建設業協会
一般社団法人 JFTD
一般社団法人日本造園建設業協会
公益社団法人日本フラワーデザイナー協会

協賛金

沖縄熱帯植物管理株式会社
株式会社沖縄環境開発センター
沖縄電力株式会社
沖縄明治乳業株式会社
オリオンビール株式会社
沖縄ボトラーズ株式会社
琉球セメント株式会社
沖縄コカ･コーラボトリング株式会社
株式会社琉球銀行
株式会社沖縄銀行
株式会社沖縄海邦銀行
カロラータ株式会社
株式会社プロジェクト･コア
ヤエックス株式会社
株式会社沖縄智光
株式会社　御菓子御殿
日本総合整美株式会社
本部造園株式会社
有限会社仲本造園土木
株式会社　エスティー
株式会社　文教スタヂオ
農業生産法人　有限会社　丸義園芸
（順不同）

フラワーショップ　蘭らん
沖縄熱帯植物管理株式会社
代表取締役社長　今　野　英　山
〒905−0205　沖縄県国頭郡本部町字山川1466番地の1
■本社：(0980) 48-4002　■ショップ: (0980) 48-3678

建築物環境衛生一般管理業

㈱沖縄環境開発センター

代表取締役社長　新垣　幸男

本社／沖縄県国頭郡本部町字石川911番地

ＴＥＬ（0980）51－7067　・　ＦＡＸ（0980）51－7068

E-mail　arakaki@okkc.co.jp



島も、人も、結ぶチカラ。

私たちは、約束します。
本島・離島を結び、そこにある暮らしと経済を結び、
一人ひとりの末永い幸せを結ぶことを。
すべては沖縄のために。

地域とともに、地域のために
沖縄電力

県民の健康と生活文化の創造に貢献する

沖縄明治乳業株式会社

〒901-2502 沖縄県浦添市牧港1-65-1 TEL(098)877-5274



Okinawa Bottlers

沖縄ボトラーズ株式会社

〒905-0221　本部町字伊豆味163番地

TEL 0980-47-2511 FAX 0980-47-2388

郷土の資源で PORTLAND CEMENT TRADE MARK RYUKYU CEMENT CO. 郷土をつくる

琉球セメント(株)

代表取締役社長　西村 聰

Coca-Cola®

沖縄コカ・コーラボトリング株式会社 http://www.okinawa.ccbc.co.jp

琉球銀行

頭取　金城 棟啓

ピープルズバンク

沖縄銀行

頭取　玉城義昭

Beyond the Bank

あなたの明日へ

OKINAWA KAIHO 海邦銀行

生物・自然の大好きな人へ

喜んでもらえる商品を

生物についての専門性と、
商品についての専門性、
この二つをかけ算して
独自の商品をお届けします。



COLORATA

カロラータ株式会社
http://www.colorata.co.jp/

HabuBox®

www.habubox.com

CREATIVE DESIGN PRODUCTION
PROJECT CORE Inc.

(株)プロジェクト・コア

tel(098)957-1772 fax(098)957-1765

YAHEX

ヤエックス株式会社

オリジナルグッズ企画製造

〒452-0001愛知県清須市西枇杷島町古城1-20-15
TEL／052-501-0020(代)　FAX／052-503-9494
E-mail／customer@yahex.co.jp

オリジナルミュージアムグッズ
企画・卸

Museum Goods
Aquarium Goods
Orchids Products
Rose Products
Botanical Garden Goods

株式会社 沖縄智光

〒905-0401
沖縄県国頭郡今帰仁村仲宗根 177
Tel:0980-56-2070

元祖紅いも菓子本舗

御菓子御殿



名護店

〒905-0004 沖縄県名護市中山1024-1
電話.0980-54-8515　http://www.okashigoten.co.jp



OKINAWA INTERNATIONAL ORCHID SHOW 2016

沖縄国際洋蘭博覧会

沖縄国際洋蘭博覧会事務局

海洋博公園管理センター植物管理チーム　〒905-0206 沖縄県国頭郡本部町字石川424番地

【お問い合わせ】TEL.0980-48-2741（代）　FAX.0980-48-3785（植物管理チーム）